

2022年6月1日



月刊

もぐら通信

2025年6月1日 第156号 第三版 <http://abekobosplace.blogspot.jp>

弱者への愛には、いつも殺意がこめられてゐる

あなたへ：
迷う事のない迷路を通して
あなただけの番地が届きます

電話
042-ABE-KOBO

FAX
042-KOBO-ABE



www.alamy.com - C1567F

目次

- 1 目次...page 2
- 2 記録&ニュース&掲示板page 3
- 3 巻頭詩(41)：孤独より 其の十一：安部公房.....page 16
- 4 コーボー・ベーシックス **kobo basics** (2)：サーカス：岩田英哉.....page 17
- 5 『都市への回路』論(11)：④現代小説の陥穽：作者・読者論：岩田英哉.....page 24
- 6 SFで思考するための本棚(5)：アリスの言語学：岩田英哉...page 35
- 7 サンチョ・パンサを求めて(20)：翻訳とは何か：岩田英哉...page 38
- 8 私の本棚(42)：エフライム・キシヨン：岩田英哉...page 41
- 9 遁走倶楽部(2)：エピチャム語から本邦初の翻訳 S・カルマ氏 [翻訳] 岩田英哉.....page 49
- 10 日本一極国家論(続篇)：GAME CHANGE理論(6)日本国内篇：4.1.3 日本国家核ミサイル保有論/4.1.4 北朝鮮拉致被害者奪還論：岩田英哉.....page 50
- 11 ネット・モナド論(30)：通貨グレート・リセット：岩田英哉...page 51
- 12 カフカの箴言(2)：岩田英哉.....page 63
- 13 糞尿と性愛の文学~生殖器・排泄器同一社会論仮説~(3)：1。古事記の中の糞尿と性愛/1.1 神武初代天皇の皇后(きさき)の出生譚(2)：待て次号：岩田英哉...page 64
- 14 高天原便り(2)：岩田英哉.....page 64
- 15 縄文紀元論：Topologyで日本人を読み解く(34)：5.33 神宮をやまとことばで読み解く：岩田英哉...page 68
- 16 Topologyで日本の文化を解説する：内なる辺境シリーズ(12)：扇：岩田英哉...page 75
- 18 編集後記...page 75
- 17 編集方針.....page 76



The best tweets of the month



しらさわ@srswanwan・May 9

そういえば昨日初めて安部公房の読み方知った、ずっときみふさだと思ってたから一つ賢くなった



陰浪👤@2ndrou_・May 13

1日1回、安部公房愛してるそのツイート

ステキ言葉bot@sutekibot2・May 10

「明日のない希望よりも、むしろ絶望の明日を」 安部公房

The worst tweet of the month

有川オレガ@orega2061・May 10

「そりゃ万人が読めるような小説じゃないよ大江健三郎は、村上春樹みたくポップで読みやすくないし、**安部公房**もSFっぽいけど今や誰もが読んで面白がる作品じゃなく、三島由紀夫にいたっては遥か遠い存在だが、ネトウヨには逆に教科書的バイブルかもしれず僕にとっても『金閣寺』と『美しい星』は別格だ



今月の愛読者

全自動穀潰し機@読書ちょっと好きマン@pixiv_writerr・May 6

大学進学までに安部公房の作品を全て読みます

えぬ・かるま氏の散財@kobo_spitz_2487・8h

都会にいた頃も安部公房読んでると馬鹿にされていたものな。つうか本を読んでもクソミソに貶されるの何でなんかな。

えぬ・かるま氏の散財@kobo_spitz_2487・8h

拠点移しても田舎であることには変わらないから箱男的且つもぐらの生活は継続するか
らやはり安部公房に集中したいな



彗星読書倶楽部@suseibookclub・May 12

なんと今月末で動画制作を始めてから半年です。

安部公房『箱男』回から3ヶ月くらいしか経ってない気がするんだけど.....

これからもいいものを作り続けます。

今月のヤマザキマリ

ヤマザキマリ(Mari Yamazaki) 公式 情報用アカウント@THERMARI1・May 9

【ヤマザキマリ情報】

明日5月10日発売です：

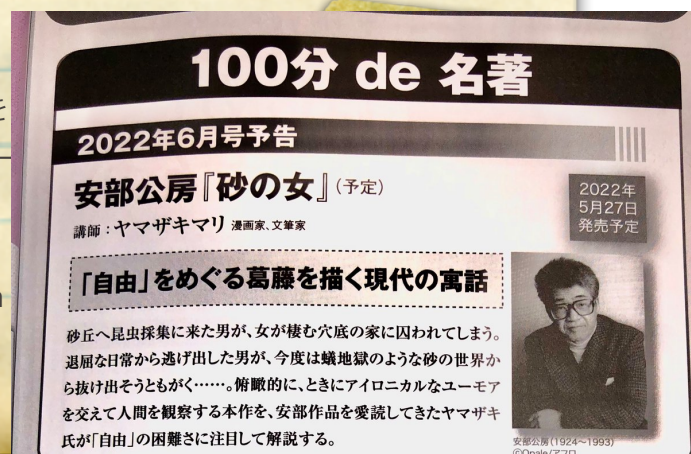
『壁とともに生きる わたしと「安部公房」』ヤマザキマリ(著/文) - NHK出版



鎌田 政司@kamadadj・May 10

100分de名著の6月は、安部公房の『砂の女』をヤマザキマリが語る。♪じょーだーんはうーうー、やめてーえくーれーのほうではないが。

Chisa 🇺🇸 🇯🇵 /ちさる 🇺🇸 🇯🇵 @chisawideopen・17h



安部公房『砂の女』を読み終えて感想文を書いている途中で気付いてあまりの衝撃に慄いたんだけど来月の#100分de名著が『砂の女』だった！しかも指南役は『テルマエロマエ』のヤマザキマリさん。4月『存在と時間』→5月『ニコマコス倫理学』からの6月『砂の女』、この流れ最強すぎる。

コミックナタリー@comic_natalie・May 11

ヤマザキマリが心の師と仰ぐ作家・安部公房の思考を読み解く1冊

<https://natalie.mu/comic/news/477225>

清風堂書店@seifudosyoten・May 8

漫画家のヤマザキマリさんによる、安部公房の作品案内です。あらすじに始まり当時の社会状況や作家自身の動向など、作品の概要が非常に丁寧に記されており、安部公房のファンもそうでない人も楽しむことができます。

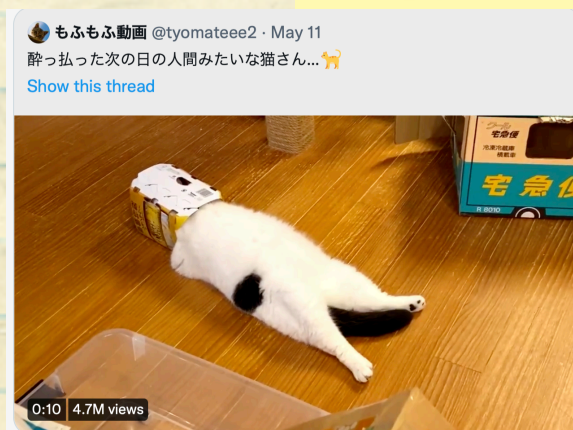
『壁とともに生きる』（ヤマザキマリ）



今月の箱男

丸山浮草@nagare_nagasare・May 11

まさか猫の動画を見て、京極夏彦の『魍魎の匣』とか安部公房の『箱男』とか思い出すとは思わなかった.....



今月の笑う月

新井光@u_icky4114・May 6

安部公房の『笑う月』に収録されてる「案内人」という夢の話が好き。レストランで粉末状の鳥肉料理を食べさせられ、男根の形をした謎のブラシで肛門を掃除する様子を見せられる話。

今月の壁

madeleine@storyforf・May 13

ぼくの心は体より十メートルほど先を歩いていたので、もうその椅子に腰を下してほっとしていたのですが、ぼくの体のほうは丁度ドアのところまで急にわけの分らぬ変な気分が襲われ立止ってしまいました。



驚いたことに、ぼくの椅子にはもうちゃんと別なぼくが掛けていたのです。
—安部公房「壁—S.力

今月の鞆

ゆかぼん@ydajoe·May 12

この教科書ほしい...!

バインの田中さんの文章や安部公房、星新一など気になる作品がたくさんあって、贅沢すぎる🥹

Quote Tweet

橋本陽介@qiaoyang915· May 11

明治書院から出る新設の国語教科書『文学国語』の編集に携わりました。<https://meijishoin.co.jp/book/b605080.html>...

今回の教科書は、統括の中島先生が「革命と言ってもいいほど新しい」とおっしゃったほど、意欲にみちたものになっています。意欲的な先生、まずこの教科書の中を通読してみてください!

Show this thread

今月の無関係な死

iKiwi@angelcrown·May 7

帰宅したら家の中に他殺体があったところから始まる話で、「いつか、死体から、無気味な恐ろしい印象は消えていた。しかし、不愉快であることには変りない。」（安部公房「無関係な死・時の崖」221頁より引用）の部分に自己を重ねている。

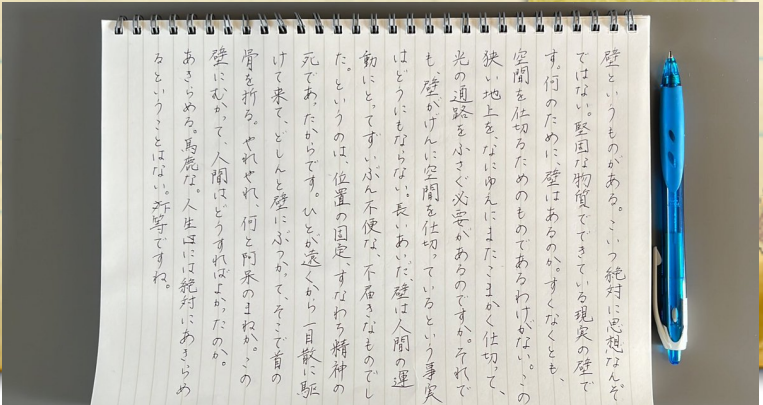
今月の石川淳

Yasuharu Hoshino@Yasuharu_·May 11

2022/5/11

安部公房『壁』

「や」、「る」、「ゆ」が難しい。やとるは自分の名前なのになあ。うまくまとまらない。小さな「や」はもっと難しい。冒頭からいきなり面白くてぎゅっと引き込まれた一文。リズムが良いのよね。



壁というものがあろう。この「純粋に思想なんぞではない。堅固な物質でできている現実の壁です。何のために壁はあるのか。すくなくとも、空間を仕切るためのものであるわけがない。この狭い地上をなびゆえにまたこまかく仕切られて、光の通路を小さく必要があるのですか。それでも、壁がけんに空間を仕切っているという事実はどうにもならぬ長いあいだ壁は人間の運動にとてすいぶん不便な、不居きなものでした。というのは、位置の固定、すなわち精神の元であつたからです。ひとと遠くから一目散に駆けて来て、どしんと壁にぶつかって、そこで首の骨を折る。やれやれ、何と附米のまねか。この壁は心から、人間はどうすればよかたのか。あきらめる。馬鹿な。人生には絶対にあきらめるといふことはない。手写すね。



今月の山口果林

昭和平成ガイド@showa_g-May 10

昭和を振り返る画像。

『山口果林の若い頃（安部公房と20年以上愛人関係だった）』

プロフィールは→<https://showa-g.org/men/view/68>

#昭和

#歴史

#芸術文化

#文豪

#芥川賞



安部公房の永遠の恋人

渡辺祐真 / スケザネ@yumawata33-May 10

田村景子ほか『文豪東京文学案内』（笠間書院）をご恵投賜りました。

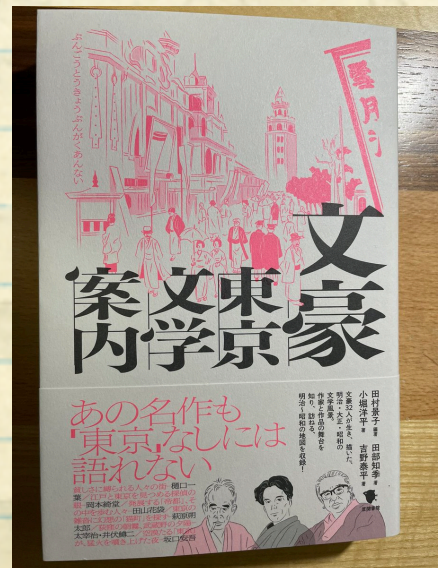
町単位でそれぞれの町を色々な作家がどう見ていたかという本は結構あるのだけど、本書は作家単位で各作家が東京をどのように見ていたかを辿る。

隅外から安部公房まで総勢32名の作家を通して、明治初期から戦後までの東京が迫ります。

イモP~@P89245887-10h

この番組良き

安部公房テレビで初めて見た



RoMMS@mooooomaaaaaxxx-10h

「文豪文士が愛した映画たち / 根本隆一郎 編」を読む。文豪たちの、映画にまつわるエッセイや批評なんかを集めた本。柴田錬三郎が、脚本をお蔵入りにした映画界への恨み節を繰り出したり、松本清張がスリラーを語ったり、モンローに帯にの川端康成ともう一人、安部公房が語ってたりしている。



今月の万葉集と安部公房の世界

Yasuharu Hoshino@Yasuharu_・May 11

2022/5/11

安部公房『壁』

「や」、「る」、「ゆ」が難しい。やとるは自分の名前なのになあ。うまくまとまらない。小さな「や」はもっと難しい。

冒頭からいきなり面白くてぎゅっと引き込まれた一文。リズムが良いのよね。

今月の便器

Tecchu Co.,Ltd.@tecchu_tecchu・May 12

家を出る時に財布が無いことに気付きながら出勤した。

なるべく他の事を考えて気を逸らしているけど思い出すと気が狂いそうになる。

便器に右足が挟まったモグラの気持ちができる気がする。(方舟さくら丸/安部公房)

今月の天才

こもり@zW0pm8aU0WDxJdN・May 10

真の天才は負け組も救う。ジョブズ、エジソン、チューリング、アインシュタイン、安部公房、..... 負け組がつまらない人は秀才や怪物であっても天才ではない。全人類の幸福に貢献してるとはいえない。

今月の安部公房全集格安比較ランキング

最安値ナビ@rankingko・May 12

最安値の「安部公房全集 019 (1964. 10-196 /新潮社/安部公房)」の価格比較ランキングを更新しました。最安値は2,320円です。

<https://prote2.com/rank/r10002/r12492/r12799/r12804/s1397fcdebede>

今月の餃子

きゅん🐦 @junesblues・May 11

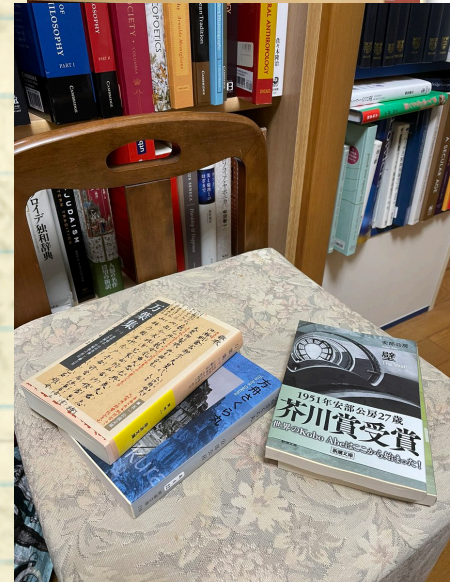
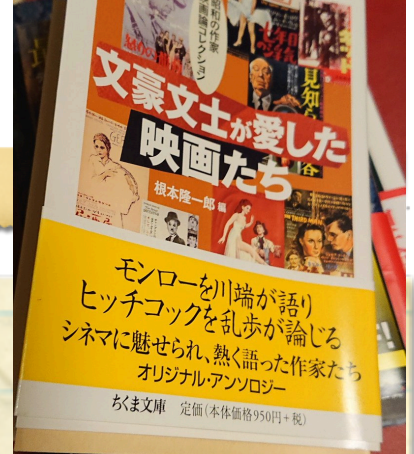
ほかに良い写真なかったのかなと思わないでもないけど、趣があって良いね餃子を包む安部公房氏も

https://en.wikipedia.org/wiki/Kōbō_Abe

今月の密会

社会学・哲学・文学等私的的名言bot@siteki_meigen・May 8

「石鯰が腐った夢みちゃった。」「石鯰は腐らないよ。」「なぜ。」「腐るような石鯰は、石鯰じゃないからさ。」 —安部公房『密会』



今月の水中都市

バイオタコスbot@biotacos_bot・May 6

ショウチュウを飲みすぎると、人間は必ず魚類に変化するんだ。現におれのおやじも、おれの見ている前で魚になった。(水中都市,1973 安部公房)

今月の安部公房セミナー

ホッタタカシ@t_hotta-8h

>ロシアによるウクライナ侵攻と戦争が続く中、もっと読まれるべき筆頭の作家はまもなく没後30周年・生誕100周年を迎える安部公房(1924-1993)だと思う。

【鎌田東二ゼミ「戦争と文学—中島敦・安部公房・遠藤周作の植民地体験」第1回】

<http://ptix.at/mlZMII>

@PeatixJP

(戦争と文学のポスター)

今月の友田義行

映画の歴史が学べる京町家～おもちゃ映画ミュージアム@info51596118・May 6

京都新聞に掲載頂いた14日の催し。草月会様のご協力で勅使河原宏監督、安部公房脚本『1日240時間』(1970年)を上映します。あわせて本作品のデジタル化に尽力された友田義行甲南大学准教授に「勅使河原宏と安部公房の大阪万博」と題して講演も。他ではまずご覧になることができない貴重な上映会です

いぬい@ini2501・May 5

安部公房の小説が岩波文庫入りしてたのを今更知った1日だった。新潮で絶版してるのを出して行って欲しい.....

yo-ta/o@eastpeak9-8h

うおー

6月の100分de名著ついに安部公房だ。

しかも砂の女🐼

鳥栖@NuitKano・10h

個人的に安部公房が来てる

「次これ起こるだろ」みたいな予想がことごとく外れていく。最終的によく分からないところに連れていかれて、読者は一人取り残される。



上映作品

『1日240時間』(監督:勅使河原宏 脚本 安部公房、1970年、30分)

講演 友田義行(甲南大学文学部准教授)

1979年、奈良県生まれ。2008年、立命館大学大学院文学研究科博士課程修了。博士(文学)、徳川大学教育学部を経て、2020年より現職。日本の戦後文学と映画の学際的な研究を行っている。著書『安部公房と、映画監督・勅使河原宏のコラボレーション』について調査を進めている。一般社団法人草月会の協力を受けて、『フィルム・ミュージック』(1日240時間)、『フィリーズ 帰還』など、勅使河原宏のフィルムをデジタル化する事業にも携わる。主に『戦後前線映画と文学—一般社団法人おもちゃ映画ミュージアム』(人文春秋、2012年)、日本比較文学学会賞受賞、『フィルムメーカーズ22(勅使河原宏)』(密着出版社、2021年)などがある。

協力:一般社団法人草月会
本邦初回上映はJSPS研究費20K005199の助成を受けて開催します
定員25名(要予約) / 参加費 1500円

一般社団法人京都映画芸術文化研究所
おもちゃ映画ミュージアム
TOYFILM MUSEUM
<http://toyfilm-museum.jp>

〒604-8805 京都市中京区壬生馬場町29-1 電話075-803-0033
e-mail: info@toyfilm-museum.jp 10:30~17:00 月・火曜日休館



もぐら通信

めちゃくちゃ好きだな



ももあん@雑多垢@momoiro_anko・10h

娘の学校の現代文の先生がかなりやばいらしい

今、安部公房の「繭」をやっているらしいのだが

「決めつけるのはおかしくないか、何をもってそう断言出来るのか」と質問した生徒にマジギレしたとか

いや...ただでさえ安部公房ですよ

そんなもん、「じゃ、そゆことで！」ってなる作品じゃないですから

菅野和明@Tw1tSLgaaWzK2Qv・May 8

Replying to

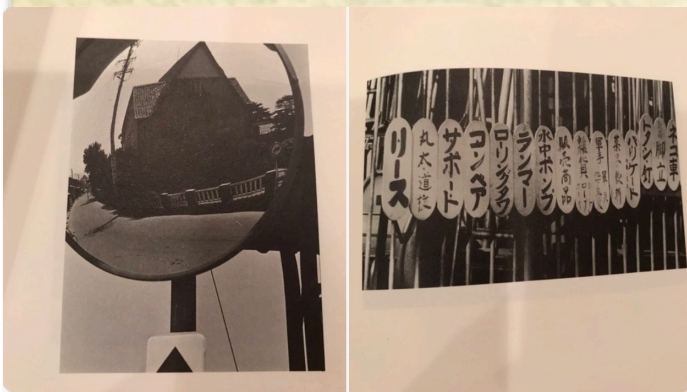
@queraquera7342

#安部公房 最近の箱男達は覗き返します(6㊥㊥)



聖地@ohayo1970・May 7

安部公房の写真集より



ショタコンおじさんもの@mononono_monono

・May 12

そうそう！こんな感じの持ってた！眼球昔大好き過ぎてスケッチブックいっぱい眼球描いたら先生にお前の作品はこんな感じやなて安部公房渡された

アオシマ AOSHIMA 4D VISION 人体解剖2 眼球解剖モデル [立体パズル]

[この商品の最初のレビュー投稿者になる](#)

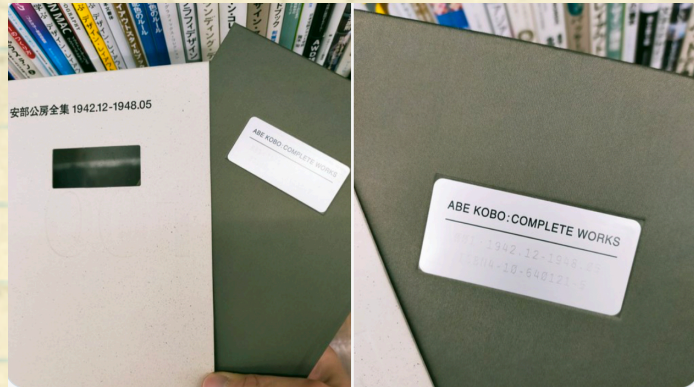


今月の安部公房全集

Fullopen Zipperくん@zipper_fullopen·May 12

超カッコイイ装丁の安部公房全集ミツケタ。

落ち着いたらオドレ絶対買ったるから待っとれよキサマ



阿房門 王仁太郎(アボカド ワニタロウ)@R0noFIFdiKiJjA4·May 10

安部公房が『笑う月』で言及してた「人口流出を止める為に女性は云々...の夢がビジュアルで思い出せずひたすらテキストでのみ頭に浮かぶ」みたいな感じだった。まじで輪郭も奥行きがなくて簡単に「マトリックスのバーっと流れると縦書きのプログラム」に分解されるのよ。

うどんのかがやき@mggmb·10h

テストプレに参加したフリゲ、PEDESTALの主人公の相棒の名字がおそらく安部公房から取られている(メイン登場人物全員苗字の元ネタが作家、主人公と相棒の苗字どちらも芥川賞作家だね！という台詞がある)ことがちらつく
救いがまつたくない、というわけではないけれど...な終わり方なのでつい連想する

臯月@oushizarhapsody·May 10

連れ合い亡くして毎日落ち込んでいる母が普段は読まないであろう安部公房を数冊積んでるので一体どうしたと聞いたら「そこの箱の一番上にあったから...」

私のでしたか...

今月の養老孟司

月に負け猫@murakamikai_·May 7

これ寺山修司とか安部公房とかが好きそうな表現だな、と思った

Quote Tweet

ムラカミカイ@migraine_blue·May 7

現代では、大体の人が病院で生まれ、大体の人が病院で死ぬから、みんな仮退院中の病人である。

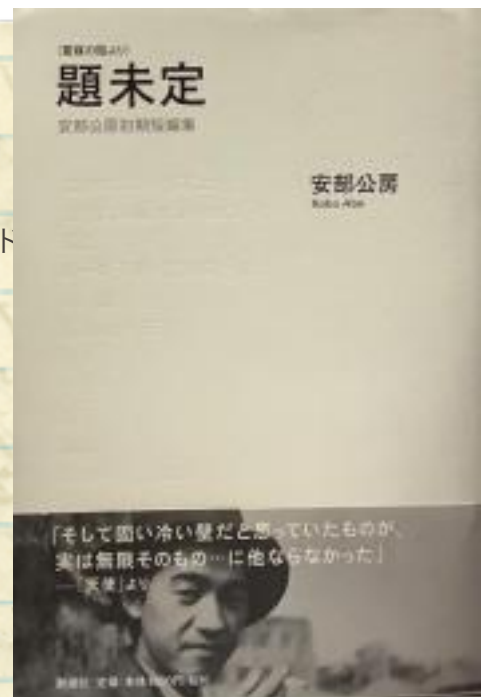
って養老孟司が言ってた。



今月の題未定

文献書院&ブンケンロックサイド@bunkenandrock・13h

📖日本の古本屋に出品しました安部公房『(霊媒の話より) 題未定 安部公房初期短編集』 文献書院&ブンケンロックサイド
https://kosho.or.jp/products/detail.php?product_id=418444390
... #日本の古本屋 #安部公房 #通販 #古本



今月の砂の女

Kimassière (きましえーる) @mnnccio・May 9

——安部公房? ←←←RT



分相応@hexebleu・21h

【本棚登録】『安部公房『砂の女』2022年6月』ヤマザキマリ https://booklog.jp/item/1/4142231405?type=post_social&ref=twitter&state=add... #booklog

今月の人間そっくり

かなえ@Kanaerror・May 10

脚本家の男のもとに火星人を名乗る男が訪問してくる。
そこからはじまるやりとり。

果たしてこの世界は現実な...『人間そっくり (新潮文庫)』 安部公房 ☆4 https://booklog.jp/users/kanaerror/archives/1/4101121125?type=post_social&ref=twitter&state=review... #booklog

今月の内田百閒

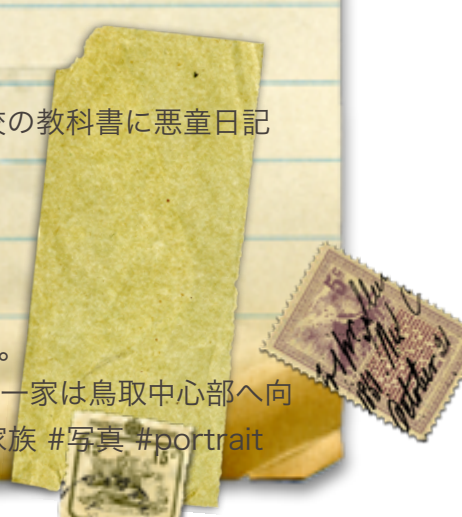
砂糖@SATOUcat・May 12

RTバインの田中さんのコラムが教科書に...としみじみ。てか高校の教科書に悪童日記入ってんの?! 安部公房に内田百閒、いいねいいね😊

今月の砂丘

Shinichi Terano@izumistone・May 7

鳥取砂丘へ。植田正治よりも安部公房の砂の女のイメージが強い。
昼酒しなくて正解。砂丘越えはなかなか大変でした。疲れ果てた一家は鳥取中心部へ向かいました。#砂丘 #鳥取砂丘 #暮らし #鳥取 #旅 #日々 #家族 #写真 #portrait





今月の安部公房論

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 8

地図と契約--安部公房『燃えつきた地図』論

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1571135654376775424>

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 12

物質と思考の運動：安部公房の「砂の女」におけるシュルレアリスムの技法とその変容
(日本語日本文学特集)<https://cir.nii.ac.jp/crid/1573668924401005952>

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 12

『方舟さくら丸』論--二つの<穴>,あるいはシミュラ-クルを超えて (特集 安部公房--ボ-ダ-レスの思想) -- (作品の新しい顔)<https://cir.nii.ac.jp/crid/1050282813845191552>

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 10

安部公房『砂の女』研究--砂の世界への解放

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1571980079253214208>

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 7

『他人の顔』--変貌する<世界> (特集 安部公房--ボ-ダ-レスの思想) -- (作品の新しい顔)

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1573950786312566912>

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 7

安部公房『壁--S・カルマ氏の犯罪』における「ぼく」から「彼」へ

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1574231879143070336>

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 7

<中折れ>してしまう記者：安部公房『他人の顔』試論

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1574231877656336000>

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 7

<オブジェ>達の革命：花田清輝と安部公房「壁：S・カルマ氏の犯罪」

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1390290698568011008>

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 8

狂気の躍動--安部公房『密会』 (特集 <精神病院>の文学)

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1570010136526155392>



詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 11

流動と反復--安部公房『砂の女』の時間

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1572824504288485504>

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 10

メビウスの輪--安部公房「砂の女」(特集 脇役たちの日本近代文学) -- (脇役28選)

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1571698985889952256>

詩的文学論文bot@shiteki_bungaku・May 10

安部公房『第四間氷期』--水のなかの革命

<https://cir.nii.ac.jp/crid/1050001202480283392>

今月のコーチング

垂水 隆幸 | コーチング.com株式会社 代表取締役 | 哲学による行動変容の探求

@taru_takayuki・May 12

安部公房の小説で、プロパンガス業者の悲哀に関する記述がある。プロパンガスがどんどん普及する町は、いつしか都市ガスが入って置き換えられてしまう。売れば売ほど破滅に向かう構造。

コーチングもたぶんそれに近い。普及すれば、究極コーチはいらなくなる。でもそれは素晴らしいことだと

今月のR62号の発明・鉛の卵

ひかり子@hkrk_rs・May 7

安部公房『R62号の発明・鉛の卵』 #読了

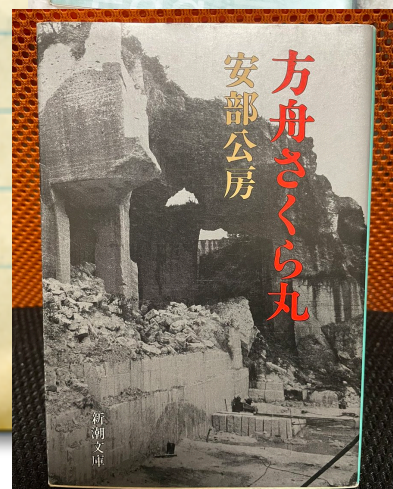
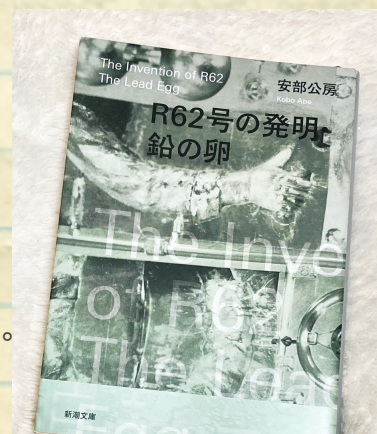
ウェルズの『タイムマシン』や星新一を想起させる話があってすごく好きだった。国語の授業で読んだ『棒』含め、作者の意図や主張が詰まってるんだろうけど、どうしたら上手く読み取れるんだろう.....。

週末の本読み@終活中@dev_book_read・May 8

安部公房「方舟さくら丸」

核戦争に備えて地下に住み、生き延びる為の乗船券を持って月に一度選別のために出かけるモグラ...

安部公房の中では1番好き。思わせぶりの女性、どっちつかずの仲間、醜悪な人達が勢揃い。それら他人に脅かされるといういつもの展開も一方的にはならないところがいい。



もぐら文学賞第一回募集要領

もぐら通信の創刊号（2012年9月30日）から数えて来月が丁度10年目です。この10年の節目を記念して、誠に「時知らず者」の安部公房には申し訳ないが（『中壘筆宛書簡第4信』全集第1巻78ページ下段）、敢へて小説の募集をします。

1. 応募期間：2021年9月1日より2022年8月31日まで1年間。発信主義。着信主義ではない。8月31日付の発信は有効です。

2. 送付先メールアドレス：eiya.iwata@gmail.com

3. 対象ジャンル：小説

4. 小説の長短：

次の安部公房の短編の量の間のいずれかの量：

(1) 『赤い繭』の量：最小2000文字（400字原稿用紙5枚）

(2) 『魔法のチョーク』の量：最大6300文字（400字原稿用紙16枚）

(*) コントは対象外とします。

5. 応募条件：

(1) 安部公房の読者

(2) 一人何篇でも応募可。応募のたびに名前を変へること可。

(3) 年齢：不問

(4) 性別：不問

(5) 国籍：不問

(6) 言語：不問。編集部で日本語に翻訳し、原文とともに掲示します。

(7) 提出文書のフォーマット：pdf

(8) かな・漢字：新旧字体不問、正仮名・当用仮名不問

6. 応募名：

(1) 本名を名乗つてはならない。

(2) 安部公房作品の主人公または登場人物の名前を名乗つてはならない。

(3) ネットのハンドル・ネームまたは独自に案出した応募名で可

(4) 最も望ましい応募者は国家に登録されてゐない者である

7. 選考委員：

(1) もぐら通信の全ての読者

(2) 国内外の読者を問はない。

8. 作品の公表：

(1) 編集部には到着後都度読者に配信します

(2) 月毎の配信の号に掲載して応募記録を残します

9. 評価方法・評価基準：

(1) 安部公房の同社としての選考委員の独自の判定基準に委ねる

(2) 採点の範囲は、1点から10点まで

(3) 最終的な判定は、もぐら通信編集員及び発行人が各作品に下す

10. 評価・選考のためのネット選考会月次開催

これは都度案内します

11. 賞金：10万円

最終受賞者の複数ある場合には均等に分割する

12. 将来の展望：

ノーベル文学章の日本円換算1億円以上にします

以上

巻頭詩
(41)
孤独より
其の十一

安部公房

其の十一

ありふれた目立たない言葉を愛した人も居た
なじめない孤独な言葉を愛した人も居た

どこにでもあるそんな言葉は

愛しつくされると言ふ事はなかつたらう

だがなじめないそんな言葉は

愛の為に孤独を失ったかも知れない

だから若し言葉に愛をつくさうと言ふ人は

君だけの冷たい言葉を創り出すより前に

どうか長い日々と忍耐とで孤独さへ目立たなくなつた

静かな言葉を愛したまへ



コーボー・ベーシックス

kobo basics
(2)

サーカス

岩田英哉

安部公房の生涯の作品全体を貫く一本の糸、本居宣長風に言葉に宿るコト・玉の一つ一つを貫いて位相幾何学的に一つに、1に、即ち存在にする糸を玉の緒の緒と呼ぶとすると、この緒は、間違ひなく、サーカスです。

まづ、最初に『(霊媒の話より) 題未定』の主人公パー公が、当時いふ曲馬団、今のサーカス団に拾はれて一緒に巡業するといふ話であることを思ひ出して下さい(全集第1巻、17ページ)。そして、同時に此の話は(霊媒の話より)と括弧の中に副題としてある通りに、死者がパー公に憑依することを演じるシャーマン・パー公の話でもあり、この処女作といはうか、全集の最初の小説は既に此の時、安部公房の作品の二面性を表してゐます。一つはサーカス、もう一つはシャーマンです。ここでは、前者、即ちサーカスの話に焦点を当てて、この作家の文学への入り口としたい。

パー公が孤児であり、サーカス団は戯曲『友達』の闖入者である家族のやうに常に移動する擬似家族であるといふことを、まづ思つて、心に留めて置いて下さい。

さて、安部公房とサーカスの関係に気づいた私は、あるとき集中的に日本のサーカスの歴史を調べたことがあります。その成果は「『カンガルー・ノート』論(7)：(20)サーカス」(もぐら通信第72号)に一章を割いて論じましたので、それをご覧下さるとありがたい。ここでは結論だけを述べて簡潔にお話ししたい。

明治時代になつて日本には幾つものサーカス団が生まれましたが、そのうち二つの大きなサーカス団があります。一つは木下サーカス団であり、もう一つは矢野サーカス団です。後者は解散しましたが、前者は今も岡山に本社があり、東京郊外にも常設のサーカスのテントを張つてゐます。

このふたつのサーカス団が少なくとも、日本を出て朝鮮半島で最初の興行を打ち、その後に満洲帝国に入つて最初は大連、次に安部公房のみた奉天で興行をして、その後三つ目の興行を次の都市で開催してから、そのまま当時のロシア帝国の領内に入つてサーカスをみせてゐます。その後は多分鉄道で陸路朝鮮半島にまで戻り、その南端の港から日本に帰国したものと思はれます。動物たちの輸送はやはり鐵路が良いと察します。もし海路を取るならば、ロシアのナホトカあたり



の港から直接横浜かどこかの太平洋岸の港に至るといふ経路でせうが、如何でせうか。

この奉天で子供の安部公房のみたサーカスの、鉄道で奉天駅に到着する様子を『カンガルー・ノート』の最後のところで次のやうに大人の安部公房は描いてみます。十代にリルケの詩にならつた書き方で、省略をして余白を残し、その代はりに部分を非常に象徴的に表してゐます。話すのは垂れ目の少女Bです。

「ほら、聞こえるでしょう、サーカスが着いたみたい」

(略)

「ほら、レールが鳴っている」

(略)

「音楽も聞こえてる……」

(略)

とつぜん警笛が響きわたり、ホームに二両編成の電車がすべりこんできた。

(略)

六つの電動ドアが一気に開いた。誰も降りてこない。いや、なにか灰色の小動物の群れが飛び出してきたような気もした。すごいスピードでジャンプしながら、ホームを横切り、闇のなかに散らばっていく。カンガルーにしては小さいので、ワラビーかもしれない。(略)

「いまはまだドラムだけ。『エコーズ』がはじまったら、わたしの出番なんだ。ここで待ってくれる、逃げたりしないで。わたしも以前は正式な座員だったの。それから鏡の芸があつて……聞きたいと思う？」

この会話の後で、人さらひの歌が続くのは、サーカスは今と違つて昔は子供の人攫ひといつも一緒に連想されてゐたからです。この連想は、このまま子供の安部公房の抱いた連想であつた筈です。サーカスが好きで、安部浅吉かよりみにせがんで、手を引かれて、または自動車に乗つて、連れて行つてもらふ安部公房の姿を想像して下さい。サーカスを観に行く度に感じる其の不安と恐怖と歓びとを。思へば、安部公房の小説の最後の場面の失踪は、『カンガルー・ノート』ならずとも、サーカスの面影を宿してゐるのではないでせうか。

もぐら通信第72号から次の箇所を引用します。これは垂れ目の少女Bに安部公房が此のやうなサーカスの呼び込みの少女であり且つその後には舞台に立つて藝を見せる藝人でもあるといふ少女の話に抱く少年のおもひです：

「尾崎宏次著『日本のサーカス』の中に、著者[註4]が少年の時にみたサーカスの経験を「少年の日の思い出」と題して其の最初の章を書いてゐて、そこには「垂れ目の少女B」を思はせるサーカスの少女が、謂はば客寄せのために(本番



出演の前に)「あのテントの前の柵のなかで、馬に乗って、じっとこっちをみてい」て、「サーカス界の隠語では、こういうふうにして、馬上の少女を客にみせておくのを「ぐらし」(見せるの意)という」のでありますが、著者である「少年は家へかえって、ふとんに入ってからも、いつまでも」その「少女のことを考えてい」といふ切ない初恋のやうな経験[註5]を書いた後に続けて、次のやうに書いてみます。

「そのテントの上の方では、「天然の美」のメロディを一日ちゅう飽きもせずに繰り返して吹いている楽士が、横眼で、場内をみたり、場外の子供たちをみおろしていた。その大人たちが、少年にはなんとなく意地での悪い大人にみえた。「いうことをきかないと、サーカスへ売ってしまう。」たしかににそう言って叱られたおぼえがあったからだ。」(同著4ページ)

呼び込みの美しいサーカスの少女と一緒に鳴り渡る「天然の美」のメロディが、この作品の場合にはピンク・フロイドの『エコーズ』になつてゐる。二重鉤括弧の中のエコーズですから、安部公房の存在論の記号使用規則に従つて、これは存在のエコーズです。『カンガルー・ノート』論(1)(もぐら通信第66号)の「3.『カンガルー・ノート』の記号論」より引用します。

「3.『カンガルー・ノート』の記号論

最初に、次の5つの記号の意味をお伝えします。

- (1) 《 》 : 《存在》と《現存在》に関する『終りし道の標べに』以来の哲学用語を意味する。
- (2) 『 』 : 存在の中の存在の詩人または其の物語の作者《縞魚飛魚》の書いた物語についてのものであることを意味する。
- (3) [] : 存在の中の存在の中の存在であることを意味する。
- (4) 「 」 : 地の文にある立て札を意味する。
- (5) () : 存在の中に存在することを意味する。」

ですから、ピンク・フロイドのエコーズといふ曲は、『エコーズ』であれば、「存在の中の存在のロック・グループでピンク・フロイドまたは其の曲の作者《グループのメンバー全員》の書いた曲についてのものであることを意味する」といふことになります。

さて、『カンガルー・ノート』の題名のカンガルーといふ動物がサーカスの動物です。いつも手にボクシングの手袋をはめて、人間のボクサー役の藝人の相手をして観客を湧かせて。



芥川受賞作の『S・カルマ氏の犯罪』には、いふまでもなく、動物がたくさん出てきます。象の立て札、即ち存在への方向を示す象の絵姿をした動物園への標識の次に出てくる動物は、ライオン、熊、象、河馬、縞馬、狼、キリン、ラクダ、それも「二峰ラクダ」。この動物園は、従ひ、存在への一里塚、あるいは、存在への宿場町といふところです。

以下、少し急ぎ足でそのほかのサーカスの形象をみてみませう。

(1) すり鉢型の観客席とその底にある舞台。名作『砂の女』の穴の世界と外部の村人たち。

(2) 幕合に出てきて人を笑はせる道化師（エッセイ『ミリタリイ・ルック』の最後に登場する存在の道化師。全集第22巻、128ページ）何故道化師かといふと隙間の時間に登場するからです。

(3) 安部公房の作品の形象。養老孟司との対談『文学世界にテーマはいらない』で発言してある（全集第29巻、245ページ上段）もぐら通信第72号の同じ章から引用します：

「安部 そう。構造が全部ぬけたテントの梁みたいな小説が好きなんだ。ふつうの建物は構造と中身が対応していて、外から見ればだいたい中身が想像できるだろう。そんな小説は書く気がしない。さまざまなイメージの断片が並んでいて、一つ一つははっきりと明瞭なんだが、横に並んでいるものがいつの間にか、縦に見えてくる迷路のような小説が好きなんだ。」（『文学世界にテーマはいらない』全集第29巻、245ページ上段）

(略)

4. 何故テントの形かといへば、奉天に来着して公演したサーカスのテントが、そのやうな「構造が抜けた、テント」であり、「構造が全部ぬけたテントの梁」だけのあるサーカスのテントであるからです。『日本のサーカス』の「サーカス興行の実態」と題した章の冒頭に「そこで、サーカス興行場というのものだが、外国とちがってほとんど全部がテント張りである。つまり仮設興行である。」とあり、また『サーカスの歴史』（阿久根巖著）に昭和46年といふから戦後のテントの写真があり、確かに梁だけの、「構造が抜けた、テント」であることがわかります。また同書260ページにも女性二人による針金渡りの写真があつて、下から撮影した写真はテントが梁で成り立っていることがわかります。これは昭和47年の撮影です。」

(4) 上記(3)の作品の形象は、そのまま言語の形象であると考へることが



できます。安部公房の抱く言語の形姿です。

また、無理に同じ形象を探し出す必要もありませんが、今『他人の顔』をパラパラとめくってみると、こんな一行が目に入りました。

「〈追記〉——あの入れ墨男はむろんのこと、あの場に居合わせた野次馬たちに、ぼくの悲喜劇は、いったいどんなふうに見えたのだろうか。」（全集第18巻、451ページ下段）

入れ墨男といふのは、サーカスの舞台に登場する男なのではないでせうか。レイ・ブラッドベリーの『刺青男』みたいに。この刺青男は見世物小屋の登場人物ですから、サーカスとは少し違ひますが、連想を誘はれます。しかし、また翻へて、安部公房スタジオの『仔象は死んだ』では役者たちはこんな面相をしてゐる。山口果林著『安部公房とわたし』には舞台上で役者同士が顔に絵の具で描きあつたと書いてあります。

（5）窪み・凹

この形象は、安部公房終生の形象です。全集で見える最初で、安部公房が論理的に説明してゐる作品は、『様々な光を巡って』といふエッセイです（全集第1巻、202ページ）。傍線は引用者。



「疾駆したのはプーシキンのトロイカばかりではなかった。宇宙の到る所にほりつけられた我々の歴史の総てが、その蹄にえぐられた跡だった。太陽の下では嵐の様に、月の下では影の様に、そのトロイカは疾駆した。」（全集第1巻、202ページ下段）

「宗教の終わった所から始まったのが科学ではない。宗教も科学も、同じ所で始まり同じ所で終るのだ。

それは《物》と言うささやかな窪みだった。」

（全集第1巻、203ページ上段）

（6）箱

この箱といふ言葉はもはや安部公房文学用語といふべき言葉です。いふまでもなく、これは凹の窪みの形象です。『カンガルー・ノート』のカンガルーといふ動物が既に袋といふ凹をお腹のところにもつてゐる。それに此の作品の初めの提案箱といふ箱がまた凹であつて、主人公はこれにカンガルー・ノートと書いて社内提案のノートを投函するのです。

第1章:かいわれ大根

- 1 有袋類(83ページ下段)
- 2 《提案箱》(82ページ下段)
- 3 《カンガルー・ノート》(82ページ下段)
- 4 毛穴(82ページ上段)
- 5 ポケット(84ページ下段)
- 6 《かいわれ大根》(85ページ上段) 7 「淡黄色の液でふくらんだ大判のビニール袋」(90ページ上段)
- 8 「拳大の透明な袋」(90ページ上段)
- 9 大型のコンクリート・ミキサー(95ページ上段)
- 10 点滴の袋(95ページ下段)
- 11 警官が示した「薄い書類挟みから」取り出した「葉書大のカード」に描かれた『尻尾』のない豚(95ページ下段)
- 12 飼葉桶(96ページ上段)

結語を一行でいへば、安部公房の世界では、凹が文脈上サーカスのすり鉢型の凹であれば必ず存在といふ存在を示してあるといふことです。

大事なことを二つ忘れてみましたので、付け加えます。

1。『仔象は死んだ』

これは安部公房スタジオの演目で、エッセイ集『笑ふ月』にも此の仔象は「公然の秘密」と題したエッセイといふよりはむしろ散文詩といふべき作品の中にも出て来ます。少年安部公房は仔象を、存在の凹に観て、小さな象が鞭当てられて藝をさせられる姿に悲しみを覚え、哀れを感じたのではないでせうか。それは少年安部公房の自分の姿だと思はれたに違ひありません。初期安部公房の文章に小学校に通わねばならぬ自分について書いたものに其れを思はせるものがあります（『思い出』全集第4巻、312ページ）。

2。安部公房スタジオ

安部公房スタジオこそが、安部公房の理想の家族でした。何故なら、それは移動する家族であり、且つ様々な人種からなる擬似家族、贗の家族であつたからです。即ち、本当の、そして従ひ、存在の家族であつた。恐らく想像するに、当時の大陸を巡業するサーカス団の構成員には日本人のみならず、ロシア人、朝鮮人、支那人、満州人（満洲族）、それに他の白人種もゐたのではないでせうか。それが分け隔てなく、人種的な偏見なく、この存在の空間の其の舞台で一つになつて藝をし、観客を喜ばせるのです。

時系列で考察しますと、まづ此の経験と洞察が、恐るべき早熟な此の少年に宿



り、成城高校に入学する16歳の年にであつたリルケの『マルテの手記』の移動して止まぬ、他人の集まつてできてゐる贗の家族と主人公の生の在り方が、多感な安部公房の全身の感覚をつかまへた。

戯曲『友達』の移動する、他人からなる贗の家族については、既述の通りで、いふべきことはありません。

安部公房全集をお持ちの読者は、次の安部公房の発言をお読み下さい。

〈「カンガルー・ノート」安部公房さん〉共同通信の談話記事（全集第29巻、230ページから231ページ）

サーカスに関する安部公房の発言を、前後の地の文も含めて、そのまま引用します。

（1）「その最終章「人さらひ」の冒頭に「むかし人さらいは/子供たちを探したが/いまは子供たちが/人さらいを探している」という安部さんが作った不思議な歌があつて、人さらいと一緒にやってくるサーカスのことも出てくる。

「サーカスというのは、われわれが記憶にとどめている集団的な祭りの最後の見世物。かつてヨーロッパで大マジックショーが大変な隆盛をみる。それが自然科学の進歩や映画の発明、テレビによって衰退し、そしてやはり映画に押されて困っていたサーカスと結合して、滅亡寸前の姿でしばし生き残っている。そこには、わびしくて、でも神秘的で、怖いものや楽しいものがたくさん入っている」

（2）「永遠の子供が自分で世界をつくって自分で見ているという感じかもしれない。でもここに出てくる子供達はみんな死んでいるような感じもある」

そこには、親や伝統がなくても、子供たちだけで新しい世界は作れるのだという確信と、その道の容易ではないことの深い認識があるようだ。」

この連載は一回2ページを目安にしましたが、はや2回目です此の基準を超えてしまつた。次回はアレゴリーを取り上げたいが、果たして収まるか如何か。



『都市への回路』論

(11)

作者と読者の関係について

岩田英哉

ここまで書いてきて、この先の道を迷子にならぬために、最初の起点である目次に戻って現在位置を確認してから続けます。目次は次のものでした。青字がこれまで論じて来た項目、赤字が今回論じる項目、黒字はこれからのものです。

(1) 小説『密会』をめぐって[聴覚の小説『密会』]

- ①病院という舞台
- ②強者と弱者
- ③逆進化の逆説
- ④現代小説の陥穽
- ⑤マルケスとポー

(2) 演劇について

- ①アメリカの『友達』
- ②演劇の現代
- ③夢と俳優
- ④デジタルとアナログ

(3) 写真について[視覚の小説『箱男』]

- ①写真について
- ②覗きの構造
- ③廃棄物
- ④盗聴とセックス

(4) 音の領域

- ①音楽の時間
- ②抒情の効果

(5) 都市に向って

- ①花田清輝

- ②国家と暴力
- ③都市に向って
- ④祭りへの不信

④現代小説の陥穽：作者・読者論

この「ノートの中のノート」といふ一つの単位の同じ構造を備へてゐるのが実は作者・読者の構造だといふのが、次に展開される安部公房の作者・読者論です。この構造といふノートブックの形式といふ一点で二つの論は一致して安部公房の世界を創造し、その詩文性と散文性を同時に、そして両義的に、保証してゐるのです。

これが前章の考察で得た結論の一つでした。さて、この結論といふ「終りし道の標べ」から出発して、最初の論題に取り掛かりませう。

(10.1) 作者と読者の関係について

これは、上記のノートブック形式の構造を其のまま転ずれば、この二者の関係は次のやうになります。即ち、ノートブックの形式は、そのまま話法の形式なのです。即ち、安部公房の語り口なのです。具体的には、『箱男』を巡る講演をお聞きになるとよい。どこからが事実でどこからが真実の嘘なのか即ち安部公房の自律した詩の世界なのかが、聴いてみると途中から、特に警察署の廊下の椅子に一人だけ座つてゐる箱を被つた浮浪者が、他の浮浪者に混じつてゐるといふ辺りからもう安部公房の読者は殺（や）られるのです。これが安部公房の口から出た嘘だとは信じたくなるのです。「安部公房 小説を生む発想 「箱男」について 1.wmv」：https://www.youtube.com/watch?v=Jl_V9gZJoJ0

この録音が作者の実践編といふとすると、さて、この同じ、文字による実践編が、この話法といふ語り口の形式の、次のやうな話になるのです。

文字による話法である「ノートブックの中の「ノートブック」」

といふ媒体としての形式を変換して、実際に話をする此の『箱男』と同型の語り口である「作者・読者の関係」に応用すると、

「作者の中の「読者」」

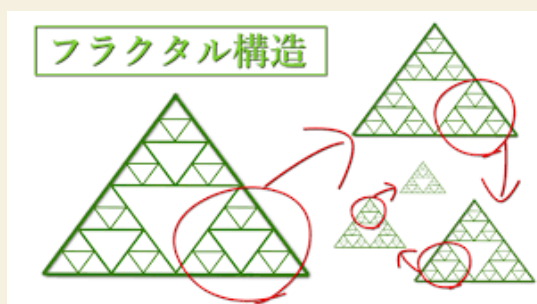
といふ話法の関係になります。

この直前の安部公房の発言は、作家と、この話法・ノートブック形式のネスト構造（入籠構造）または数学的・物理学的にフラクタル構造〔註1〕と呼んでも良い構造の事実を書くことの社会的責任の問題でした。其の後に今度は此の話法の問題に言及するのですが、従ひ、ここでも密かに問題になつてゐるのは、書くことと作家の社会的責任の問題、即ち嘘をつかないといふ書き手の倫理の問題であり、道徳の問題なのです。

〔註1〕

<https://ja.wikipedia.org/wiki/フラクタル>

株式とFXの相場もフラクタル構造



カリフラワーもフラクタル構造



倫理と道徳の違いを今ここで整理をすると、次のやうになります。

倫理は対人間での道徳的な約束、即ち人倫のことであり、他方道徳とは、老子の『道德経』や孔子の『論語』を紐解くとわかるやうに、天（てん）と人との人倫を超えてある宇宙の原理と人間のあり方（生き方を含む）に関する規則のことです。この場合の道徳は、人倫を含みますが、必ずしも人倫といふ人間間での道徳に拘束されないといふことになります。

老子は、この規則を道・タウと呼び、孔子は、どちらかといふと天との関係で人間の徳目や美徳の問題として仁といふ言葉に人間の道徳を求め、鬼神を語らずに（これは孔子が自らに課した制限条件）、最も求めたのは支那の皇帝たる人物に求めたのであつたが、果たさなかつたと見えます。果たさなかつたとい

ふべきではないでせうか。さうであれば、今の中国共産党の習近平は生まれな
いし、中国共産党が世界中の宣伝工作機関たる孔子学院などといふ孔子の名前
を裏切つて辱める組織をつくつて広めることもなかつたでせう。

(しかし、私たち島国の人間が心に銘記すべきは、道徳も人倫も個別言語によ
り、言語が異なるとは文化が異なることに他なりませんので、それは民族によ
り、国民により全く異なるといふことです。即ち、私たち日本人の日本列島の上
で通用する道徳は、従ひ人倫のあり方は、大陸では全く通用しません。これ
は島国か大陸かの区別よるのではないのです。10歳になるかならぬかの
ショーペンハウアーは、富裕な商人であつた父親に大学に行かずに商家の跡を
継ぐといふ約束を父親にする代りに世界漫遊旅行に2年間連れていつてもら
つて、其の間に諸民族の間をへ巡つて観察して知つたことです。これは早や認
識といふべき子供の洞察です。エジプトや西アジア、今の中近東を旅して俗情
を此の子供は仔細に聡明に観察して、長じてのちにこの言葉を残してゐます。
それに比べて今の私たちの無道徳の世をおもへ。ショーペンハウアーの偉いと
ころは、やつぱり父親との約束を反故にして大学に学び、立派な該博な知識を
持つ哲学者となつたといふことです)

国家の統治を考へた孔子に対して、老子の場合の理想の国は、大体200人か
ら300人位の人口からなる小さな村落共同体でありました。これを日本にも
つて来るともつと人口が小さくなつて、この桃源郷は、山間ならば数十人でも
理想の村であり、老子の理想の共同体だといふことになるでせう。要するに、
話し言葉で、直接話法で生活のできる、文字の不要の世界です。さて、しか
し、この小さな世界にも、都市から都会から、小説などの書物を担いで行商人
がやつて来るのでせうか。

「しかし反面、小説を書くという衝動の根源にはまず読むという衝動がある。
「われわれはなぜものを書くか」という問いの前に、まず「何故読むのか」と
いう問いが要る。べつにロブ＝グリエを非難するわけじゃないけれど、彼が
「何故書くのか」といとう問いに対してものすごく敏感である反面、「何故読
むのか」という部分がね……。もちろん彼にまったく欠けているわけではな
い。彼はよく推理小説の枠組みみたいをなものを使うでしょう。推理小説の方
法を取り入れるというのは、「何故読むのか」ということに対する答えではあ
る。しかし書くことの方法と、推理小説をそこに組み入れることの間、
ちょっとした誤差があると思うんだ。僕は、ロブ＝グリエは好きだけれど、最
近の彼の小説はだんだん空転していくような気がする。これは彼だけでなく、

この後に続けて、「作者というものは、つねにその内側に読者というものを含んでいる。読者としての自分が、自分の中に作者を再生産していくということがある。」といふ此の発言が、この作家の作者・読者関係論の眼目なのです。さうして、これは、1967年・昭和46年の三島由紀夫との対談『二十世紀の文学』の重要な題目の一つでありました（『二十世紀の文学』全集第20巻55ページ、「作者の中の読者」79ページ）。対談の此の最後まで5ページをお読み下さい。この中から安部公房の発言だけを以下に抽出します。これが、何故私たちにとって重要かといふと、これが安部公房のメトードと伝統との関係で語られるのが、この作者・読者関係論なのです。これが何故安部公房がみづから俺には伝統といふ観念がないといふことと裏表の理由です。二人のやり取りの言葉使ひで、二人が如何に親しい友であるかがお判りでせう。少し長い引用をしますが、二人で語りあつてゐる全体の文脈を知つてもらひたい。

「安部 もう一つ、伝統についての考え方がある。きみはさつき、日本にはメトードの伝統がない。上だけがつながってきたと言う。たとえば小説にしても、よく普通、作者から作者へこういうふうに系図を作るものだ。文学者、とくに学者はさ。しかしおれは、それは間違いではないかと思う。やはり読者から読者へ伝わっていくのが脈絡ではないかと思う。おれだって、きみだって、書き出すまでは読者だろう。読者としてある脈絡をつかんでいくわけだ。そこから、ある瞬間に作者に転化する。で、その作者は必ず内部で抽象的な読者と対話しているね。この読者の系譜、というものが、僕はやはり、文学史の系譜をたどる場合にも、それを考えなければいけないと思う。

三島 読者の系譜。

安部 読者側の系譜だな。

三島 僕、読者については今度、森鷗外集の解説で書いたが、森鷗外を支持している読者は山の手インテリで、ドイツ的教養主義で、それで、そういうようなドイツ的教養主義を、非常に自分の人生の至上のあれにしていた山の手インテリという、読者層がズーッとあつてね、それが森鷗外を支持してきたので、たいへんな尊敬だったよね。それが全部崩壊したら、どうなるかということを書いたのだ。そういう点から、読者層の研究は進んでないよ。ただ僕は、とても面妖不可思議なのは、夏目漱石の読者だね。あれはいったいなんなんだ。ほんとうに不思議だね。中学生からおじいさんまでね。不思議だね。

安部 それがけっこう大きいんだ。

三島 大きいのだね。それが。きみ、それで、読者が多いから、漱石のほうが鷗外より偉いと思うかい？

安部 もちろん思わないよ。しかし、結果として文学史をつくっていくのは、

やはり読者なんじゃないかな。

三島 読者はメトードがあるかね。

安部 いや、意識されたものではない。ただ十九世紀後半にこういう作家があつて、こういう影響を受けて、何タイズムが出て、それからシュール・レアリスムがどうして、こうしてという、そういう上層の脈絡ではなくて、もっと読者の底を流れている地下水、まあ下水道だな、その流れによってつくられるもの……いわば意識下のメトードだな【A】。

三島 おれの言っていることで、どうしても理解してもらえないところはね、やはり伝統の問題だけれどもね、僕が頂上から頂上へ伝承されるということは、そういうふうなことを言っているのではないのだよ。つまり「行為者の伝統」ということを言っているのだ。「行動家の伝統」ということを言っているのだ。個体が行動して行動する。その行動の軌跡は、そのときそのときに消えちゃって、そうして最後の一点だけが残る。その最後の一点だけが伝承されるということを言っているのだ。読者は行動する人間ではなくて、僕の考えではだよ、パッシヴな享受者であつて、パッシヴな享受者は享受者としてその流れがあるだろう。しかし藝術家なり武道家なりなんなりは、行動家であつて、その個体の行動のあげくの頂点でもってつながつてるといふのだ。それは文学史家がね、たとえばゲーテがどうかいふ、そういうことではないのだ。

安部 しかし、きみにしても、きみが作家になる前は読者だよな。

三島 そうだよ、もちろん。

安部 きみが剣道をする。(笑) 剣道をする前は、剣道の一観客だったにすぎない。

三島 そうそう、観客だ。

安部 それがある瞬間において、行為者に飛躍するわけだ。きみは有段者だけど、プロとは言えないが……。

三島 まあ、それはいいよ。小説家にしておけよ。

安部 で、小説家になったから、それでいま、小説家の立場で話しているが、しかし依然としてきみのなかには、小説家に転化する以前の読者が住んでいる。

三島 それはあるね。

安部 その読者が、きみのなかの対話者になって生きている。生き続けている。だから、よく作家は、つまり自分自身のために書くと言ったり、いや、百万の読者のために書くとか、まあ、いろいろ言うが、これは全部嘘で、やはり自分の中の読者と対話していると思うのだ。この読者というのは、抽象的な全人類だよな。だから、きみがさつき、ベストセラーにならなくてもいいと言つたが、やはり抽象的理念においてはベストセラーとか、なんとかではなくて、

全人類が読むべきものだ。

三島 そうだよ。

安部 そうですね。その、つまりおのれのなかの読者、というものが、僕は、伝承している主体だと思うのだ。【B】作者ではなくて。だからきみが言っているように、出来上った結果を受け継いでいるにしても、その受け継いでいる人間はさ、作者三島ではないのだ。きみの対話者なんだな。だからその対話者がきみであって、作家三島は他者だよ。他人だよ、きみにとっては。

【B】

三島 僕は僕自身の作品を絶対にエンjoyできないもの。【B】

安部 それは自己を分裂させた代償だよ。【B】

(略。この間の三島由紀夫の意見は、安部公房の意見に対する反対意見である。)

安部 でも、今度のきみの芝居を読んで、つくづく思ったな、ああ、これは書かされた芝居だ、書いている芝居ではない。だからいいんだよ。つまりね、作品として自立できる作品って、全部そうだよ。【B】

三島 それは無意識……。

安部 ベトナムあたりに行って、ガチャガチャ書いたものは、書いた作品だよ、あれは。

三島 きみは、それは集合的無意識ということを言うの？

安部 むずかしいことを言うなよ。そういう学術的用語を抜きにしてだな。

(笑)

三島 僕は混沌がとてもしやなんだ。つまり、読者とかね。

安部 読者は自己の主体で、作者は客体化された自己なんだよ。【B】

三島 とっても混沌というのは君が悪いよ。

安部 気味が悪いさ。」

(全集第20巻、80ページから82ページ)

以上の引用のうち、下線を引いた箇所を以下に其のまま並べて、安部公房のいふ作者・読者論の整理をします。

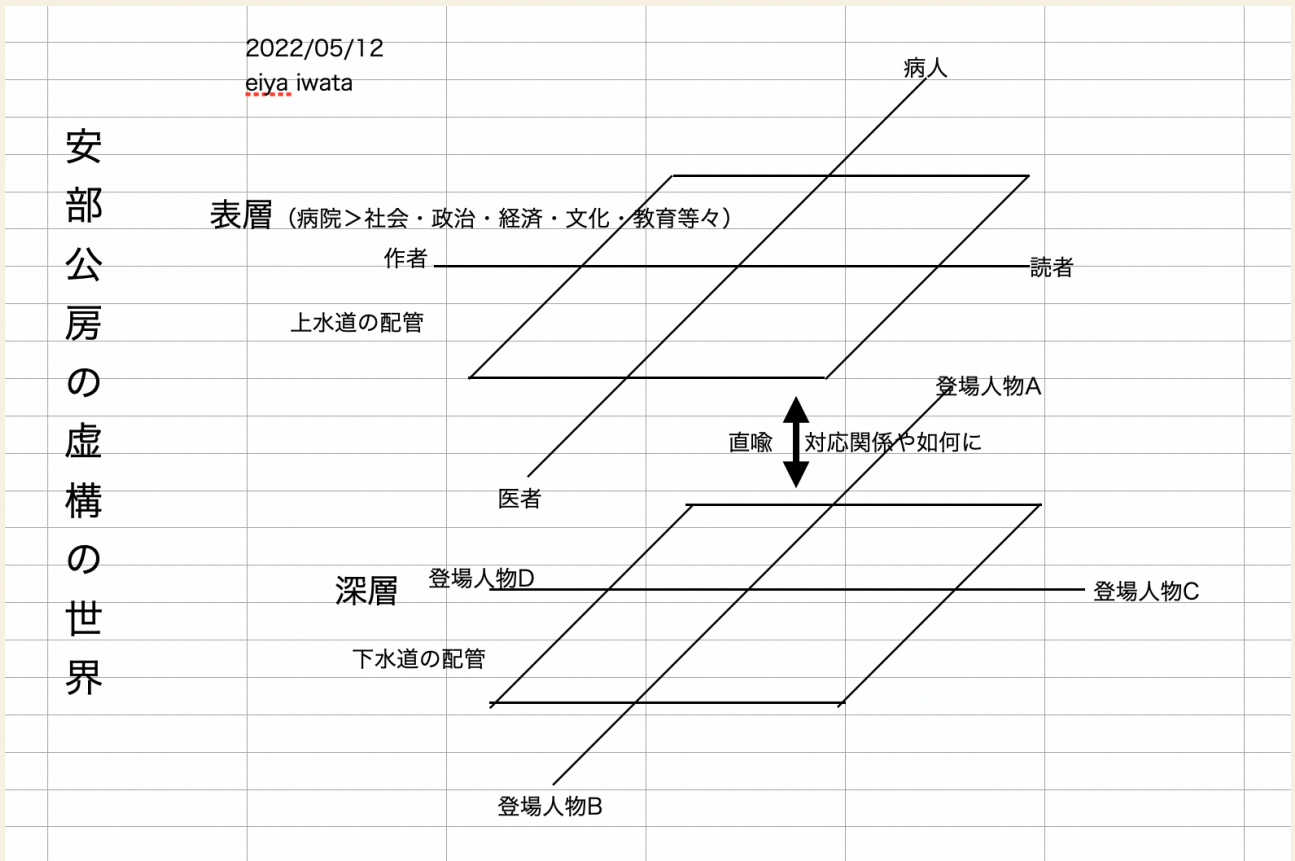
【A】

いや、意識されたものではない。ただ十九世紀後半にこういう作家があつて、こういう影響を受けて、何タイズムが出て、それからシュール・レアリスムがどうして、こうしてという、そういう上層の脈絡ではなくて、もっと読者の底を流れている地下水、まあ下水道だな、その流れによってつくられるもの……いわば意識下のメトデーだな【A】

この発言は、これまで此の『都市への回路』論で既に考察を終えた表層に立つ都市と地下に張り巡らされてゐる下水管または下水道といふ関係で、その対応関係が不明である関係、これを直喩で生理的に表すのが安部公房の文体であるといふことを、作者・読者論の文脈で繰り返して述べてゐるのだといふことがお判りでせう。前に同じ言葉で述べてゐたのは、安部公房の小説の舞台が何故病院なのか、といふ質問に対する同類の答へであつたことを此処で思ひ出させう。

「病院が社会の特殊な一部というよりその投影というか、ちょうど建造物とその上下水道の配管のような関係ね。（略）そういう全体に対する病院的な役割を考えると、教育の問題も入るし、政治の問題も入るし、あらゆるものが病人と医者という関係で対応しているわけだ。」

此処で言つてゐることを、前回の都市と病院の構造の表層と深層と二つながら一つにして図解すると次のやうになります。これが安部公房の真実である事実の虚構の、即ち「ノートブックの中の「ノートブック」」の世界です。



【B】

おれのなかの読者、というものが、僕は、伝承している主体だと思うのだ。

【B】

だからその対話者がきみであって、作家三島は他者だよ。他人だよ、きみに
とっては。 【B】

三島 僕は僕自身の作品を絶対にエンジョイできないもの。 【B】

安部 それは自己を分裂させた代償だよ。 【B】

これは書かされた芝居だ、書いている芝居ではない。だからいいんだよ。つま
りね、作品として自立できる作品って、全部そうだよ。 【B】

読者は自己の主体で、作者は客体化された自己なんだよ。 【B】

これも安部公房の十代からの、遅くとも『詩と詩人（意識と無意識）』に書かれてある自己喪失と裏腹の、代償として主観の手に入れる辛（つら）い自己認識です。此処では、安部公房は三島由紀夫に此のことを「それは自己を分裂させた代償だよ。」と率直に語つてゐます。

この上に引用した発言に続く、安部公房の何故読むか？といふ問に対する答へは実に簡明率直で、如何にも安部公房らしい明快な答へですので、引用します。小説の構造と神話の構造の話です。

「僕の場合には、方法として、書くということそのものが何故成り立つのかというところを、どうしても問わなければいけない。しかもマラマッドが持っているような、「なぜ読むのか」ということに対する答えも失いたくない。」といふ疑問に対する答へば、作品の神話構造なのです。これについての安部公房の発言です。

「書くときにはほとんど意識していなかったけれど、書き終ってフッと気がついたら、ギリシャ神話のオルフェの話ね、あの構造にひどく似ているじゃないか。つまり、ああいう神話の構造自身の中に読むという衝動を掻き立てる原型があるんだよ。その構造を通じて、時間的・空間的に自分のいる場所を鏡に映すように見ることが出来る。それが読みたいという衝動なんだ。世界と自己との関係には、いろいろな関係認識があるけど、何らかの形で読者に新しい関係づけ、位置づけを与える力を持ったものでなければ作品とは言いがたい。そのためには、「なぜ読むのか」という問題を失ってはいけないということなんだ。これは冗談だけれど、「良き医者良き患者」というようなもので、「良き作者は、その前につねに良き読者でなければいけない」という原理があると

思うね。」

自己の姿を世界といふ鏡に映して見るまたは観るといふこと、これが作品の自立性でありまた自律性であり、リルケについて安部公房のいふ一つの世界であるといふ意味であることがわかります。確かに安部公房の小説は『S・カルマ氏の犯罪』の結末にY子が主人公の手を引いて二人が閉鎖空間を脱出するために長いトンネルのやうな廊下を逃走する。最後に助けるのは常に女性です。

『カンガルー・ノート』の垂れ目の少女Bも然り。『密会』ならば、あの溶骨症の少女です。『方舟さくら丸』ならば、あの二人組の男女の片割れである女性がY子の役割を演じてゐる。『燃えつきた地図』ならば結末にやつて来る喫茶店《つばき》（安部公房の存在論の記号で表記された存在の喫茶店）の女性です。存在の女性です。『箱男』の最後にも女性がゐました。安部公房が金山時男と二人で読み耽つて普段の詩に関する会話を交はす時の土壌であつたリルケの『オルフェウスへのソネット』の主人公オルフェウスは、古代ギリシャ神話でも、日本のイザナギ・イザナミのミコトと同じやうに妻である女性と手を繋いで、根の国に相当する閉鎖空間から脱出を図ります。さうしてみると、確かに安部公房の諸作品は「世界と自己との関係には、いろいろな関係認識があるけど、何らかの形で読者に新しい関係づけ、位置づけを与える力を持ったものでなければ作品とは言いがたい」その当の「言いがたい作品」になつてゐます。

「良き作者は、その前につねに良き読者でなければいけない」という原理があると思う」といふ此の原理的確信は、自己の中の読者に存在してゐる、上の三島由紀夫との対話で明らかやうに、『詩と詩人（意識と無意識）』でいふ此の無意識のことを指してゐます。「自己の中の「自己」」は、新しく発見する以外にはいつも最初の自己には知られない、「ノートブックの中の「ノートブック」」の二つ目のノートブックに記述されることで明らかになる存在の自己なのです。即ち、

『S・カルマ氏の犯罪』もまた神話の構造を備へてゐる。

この観点から統合的な安部公房の作品論を書くことができます。

さて、最後に作者としての自己分裂の話に触れて、この章を終えることにします。この自己分裂の問題もまた、安部公房が十代の時からの問題で、これはデカルトを読んで至つた結論であることが、次の対話からよくわかります。この当時、哲学の友として最も親しかつたのが中埜肇（はじむ）であつたことは、あなたもご存知でありませう。この哲学の友は、京都帝国大学へ行つて、デカルトと相対立する其の否定者ヘーゲルの研究者となりました。自己分裂の問題

とは、主観と客観の、主体と客体の分裂の問題をいひます。これは西欧の哲学の問題であります。ジュリー・ブロックとの対談で、安部公房は次のやうに述べてゐます。これは上記の三島由紀夫への説明と同じ論理です。これは仮面と素顔の問題でもあります。

中埜肇の言ふ「当時の安部は「解釈学」という言葉をむしろデカルト的な懐疑の方法に近い意味に解していた。」（『安部公房・荒野の人』35ページ）という正確な理解については、晩年安部公房自身が、デカルト的思考と自分独自の実存主義に関する理解と仮面についての次の発言がある（『安部公房氏と語る』全集第28巻、478ページ下段から479ページ上段）。ジュリー・ブロックとのインタビュー。1989年、安部公房65歳。傍線筆者。

「ブロック 先生は非常に西洋的であるという説があるけれども、その理由の一つはアイデンティティのことを問題になさるからでしょう。片一方は「他人」であり、もう片一方は「顔」である、というような。

フランス語でアイデンティティは「ジュ（私）」です。アイデンティティの問題を考えると、いつも「ジュ」が答えです。でも、先生の本を読んで、「ジュ」という答えがでてきませんでした。それで私は、数学のように方程式をつくれれば、答えのXが現れると思ひました。でも、そのような私の考え方すべてがちがうことに気づき、五年前から勉強を始めて、四年十ヶ月、「私」を探しつづけました。

安部 これは全然批評的な意見ではないんだけど、フランス人の場合、たとえば実存主義というような考え方をするのはわりに楽でしょう。そういう場合の原則というのは、「存在は本質に先行する」ということだけれども、実は「私」というのは本質なんです。そして、「仮面」が実存である。だから、常に実存が先行しなければ、それは観念論になってしまうということです。

ブロック それは、西洋的な考えにおいてですか。

安部 そうですね。だけど、これはどちらかという、いわゆるカルテジアン（筆者註：「デカルト的な」の意味）の考え方に近いので、英米では蹴られる思考ですけどね。」（『安部公房氏と語る』全集第28巻、478ページ下段から479ページ上段）

「実は「私」というのは本質なんです。そして、「仮面」が実存である。だから、常に実存が先行しなければ、それは観念論になってしまうということ

す。」これが、安部公房が『仮面の告白』で一躍著名になった小説家三島由紀夫に伝へたかつたことです。この場合の括弧付きの「私」とは二つ目の私、即ち「私の中の「私」」の后者の「私」のことです。無意識の階層に生きる「私」。即ち、作者・読者論の「読者」のことです。存在の読者たる「私」です。

あなたの中の「私」の声に、あなたの読者の存在の声に耳を澄ましてみては如何でせうか。ほら、少しづつなんだかハイデッガーの所説にどこか似て来たでせう？

(11) ガルシア・マルケス

(12) 推理小説の形式とエドガー・アラン・ポー

(続く)

SFで思考するための本棚

(5)

アリスの言語学

岩田英哉

この標題は、荒巻義雄氏のSF文学論集『SFする思考』の中に収められてゐる短文のエッセイの題名を其のまま拝借したものです。

安部公房も生涯好きな作家の一人にルイス・キャロルを挙げ、その『不思議の国のアリス』の名前を作品として言及してゐるのは、読者もご存知の通りです。この作品が芥川受賞作『S・カルマ氏の犯罪』を書かしめる契機となつた、といふ普通のいひ方ではまだ足りないといふ位に読者としては思へるほどに、其の一气呵成の執筆の発火点であり、着火点であつた。

荒巻氏のエッセイは、この作家であり本職数学者であつたキャロルについて日経新聞（2017年7月8、9日付）に下笠徳次さんといふ方の「寄稿した「実況 アリスと名文の国」といふエッセイを読んでの感想で、この寄稿者の趣味に従つて、このアリスを主人公にした小説を読むのに如何に「英語という言語の奥深さ」があるかといふ此の通りの寄稿者の言葉を引用して（此の方は英文学の専門であると察せられる）、この方の解説する例を題として話は展開するのですが、これは同氏のこととて、キャロルによる常に七歳の少女アリスの賢さをいふのにアリスの前に冠してつかふwiseとさうではないcleverの言葉の意味の使ひ分けの話は最後にはソシュールの言語学の話に至り、これを『アリスの言語学』といふ題名のもとに一文を草したといふことなのです。

「不思議の国のアリス」といふ題名は、それ自体名前だけでわたしたちを惹きつけるものがあるのは一体何故でせうか。この題名の元にSFの思考について書かうとしても、一向にアリスと言語学が繋がらないので、私の採用した苦肉の策は、『不思議の国のアリス』といふ小説（と一応呼んで置きます）が一体何かといふ問いに答へることで、アリスと言語学が結びつくかも知れないと思ひましたので、この作品の持つ動機・モチーフを要素として列挙し、それらについて考察してみようといふことにします。

さうすれば、一体「SFする思考」とは何か、「SFで思考する」とは何か、一体あなたがSF小説を書いたとして其の作品が「SFで思考するための本棚」に並ぶことになるには、どのやうなものの考へ方（SFする思考）をすれば良いのかといふことの能書きにはなるのではないかと思ふのです。さて、久しぶりで此の作品を私の思考の本棚より取り出して眺め直してみると、次のやうな動機が見つかりました。この場合の動機といふ言葉の意味は、音楽と同じで、物語の進行を運んで行く同じ形式を備へてゐて繰り返されて移動してゆく一定の導線のことです。

1。少女一少年が主人公である。あるいは二つを一つにして呼べば、童心のある人間の話である。

2. 存在への案内人がゐて、それが冒頭に出てくる。アリスの場合にはウサギが案内人である。ウサギとの出逢ひは不意にであり唐突であり、従ひ超越論的だ。さうして、

3. ウサギについて行くと、

(1) 穴凹に落ちて、失墜する。

(2) 途中の落下の経過は時間が遅延してゐてアリスはゆつくり落ちて行き、至つた地底の世界は無時間の空間である。安部公房ならば『砂の女』や『方舟さくら丸』の世界である。

4. 地の底に落ちたところに部屋があつて、其処にある薬を飲むと体が小さくなつてしまふ(変形譚)。

5. 言葉遊びの連続で文章がなつてゐる。

6. 非常に論理性の高い文章である。それは言葉遊びの楽しさの陰に隠れて表に出てくる訳ではないが。キャロルは数学者ですから、これは言葉ならば数学とは違つて文字を使つた論理学の上に書かれた、日常語からかけ離れた非論理的な非ユークリッド幾何学の世界だとおもつてみると安部公房に繋がり、そのままSF思考に繋がるやうな気がしますが。如何。全く月並みな結論を此処でいふ自分に嫌になります。安部公房の唱へる「仮説設定の文学」といふ呪文を私もあなたも唱へれば、これがSF思考であるといふことになつて、この私の論も、ハイ、それまでよ、といふことになるので、これはいはないことにして先へ筆を進めます。

7. 童心を持つた主人公は無時間の空間の中を旅をしながら、次から次へと様々な事件に遭遇する。童心の持ち主でありますから、日常語の世俗の世界では当然に役立たずであり、バカのやうに、また廃棄物のやうに、誰にも注意を払はれずに、透明人間のやうに思はれてゐるかも知れない。箱男です。それほどに無心に事件に遭遇して驚く。

8. 地底から生還する時に、また体が大きくなる。その契機はやはり落下するもので、アリスの場合には顔にかかる木の葉です。さうして、目を覚まして、

9. ウサギに出逢つてから目を覚ますまでの出来事が全て夢であることを知るので。アリスの目を覚ますのは、お姉さんです。アリスは姉の膝の上といふ窪み凹で眠りこけてゐた。現実→夢の世界(凹)→覚醒 といふ順序で話の筋道がある。

最後にもう一つ、とても大切なことを忘れてゐました。それは、

10. SF思考には詩が必要不可欠だといふことです。『不思議の国のアリス』には、幾つもの詩が挿入されてゐます。詩がありさへすれば、SF作品のの核心が成り立ち、作品の全体の構造が決まるのではないかと、極端に思はれるかも知れないが、この作品を久しぶりで読み返してみて、さう思ひました。私は日本人ですから、今詩といひましたが、イギリス人の作品解説者は此れをsongと呼んでゐます。歌がなければならぬのです。日本ならば万葉集の長歌短歌の歌謡です。

多分、キャロルの作中作詞したsongsは、イギリスの俗謡を下敷きにしたものもあるのではないかと思ひます。語彙がさうだといふのみならず、それこそsongの動機も下敷きにして本歌取りをしたといふやうな歌です。

さう思つて、この作品の本当に最初の最初のページをめくり、その序段といふべき導入部の文字列を見ますと、確かにこれが脚韻を踏んだ詩になつてゐるのです。これは、明らかにイギリスのみならず大陸ヨーロッパの国々の古典的な文学的様式に基づくものです。といふことで、本当に最後の「SF思考」の最後の要素を挙げます。

11。作品には古典的な様式が備はつてゐること。

安部公房のいふ小説と神話構造の関係といふことを一言でいふと此の11のことが、さうだといふことになります。それでは、いつも安部公房の小説の最後にまで同伴者であつてくれて主人公を危難から救済してくれ、主人公の男を最後には閉鎖空間からの脱出に力を貸して助けてくれる救済者としての女性は、あのイザナミのミコトのY子は『不思議の国のアリス』場合には一体誰なのだ？といふ問い立ててみましたが、これは主人公が女の子であり性の身分化「以前」の女性でありますから、結局、アリス自身が小さなアリスから元の大きなアリスに戻ることで自分自身を同伴者として再帰的に二重写しに救済者の女性が表現されてゐるのだといふ、童心とは余りいへない回答を捻り出しましたが、これが果たして「SFする思考」であるか如何か。

サンチヨ・パンサを求めて

(20)

翻訳とは何か

岩田英哉

3.11と通称される三陸沖合の大地震と大津波の起きた時に、翌日と翌々日の二日で52篇のドイツ語の詩を一気に訳したことがあります。この年は、2011年・平成23年の年で、私が此の地震を経験したのは高層ビルの32階にみて仕事をしてみた時で、大部屋の大きなフロアーに長い机をパーティションで区切って仕事をするといふ環境でしたから、地震が直撃すると、広い床全体が右に左に流れて動くので生きた心地がしませんでした。

さて、その次の日のことではないかと思ひますが、何の理由もなくその日から二日をかけて、あるドイツのカレンダーの、一週間一詩の載つてゐる詩を一気に二日で訳し終えてしまつてゐた。1日24時間訳してゐたといふ訳ではないので、といふことは単純に割り算をして1日26篇、といふことは1時間に少なくとも2～3篇は訳したといふ猛烈な速度での翻訳でした。

二日後に心配したドイツの女ともだちから電話がかかつて来て、その話をしたら、あなた、お経を詠んだのよ、と言はれて、其の時初めて、なるほど私にとつての翻訳とはいつもお祓ひの行為であつたなと思ひ出すのです。何故なら、それはズラすことだからです。ドイツ語から日本語に意味をズラす、意味の体系をそのままズラす。意味のまとまりを、語・句・節・文の単位の階層のいづれにあつても外国語から日本語に1:1の意味の関係を失ふことなく其のママにズラす、これが翻訳だからです。

といふことは、このお祓ひとは明らかに其のまま死者への鎮魂の行為になつてゐるといふことです。特に、このやうな場合には。

そして、翻訳がこのやうなものであれば、たとへばドイツ語圏に行つて詩文のウェブсайтやブログを探して見つけ、読んで行つて、ああ、これはなかなか良いなと思つて作者に交渉をして、日本語に訳す作業をしてみると、即ちドイツ語から日本語に訳してみると、少しも良い詩ではなかつたことに気づいてがっかりすることがあります。ズラしてお祓ひをしてみると、その詩は真贋をいふなら贋物であつたといふこと、本物の詩ではなかつたといふことです。これは恐ろしいことで、逆に日本語の詩をドイツ語に翻訳をしてお祓ひをすると、同じことが解るのです。これは例を挙げて幾らでも詳細を究めて語意といふものを論じること

はできますが、理屈でいふのではなく、その語彙と語意の良し悪しの判別は瞬時に下されるので、本当の判断の根拠を言葉にいひ表すことは難しいものがあるのです。

しかし、このズレにこそ、翻訳するといふ私の喜びもまたあるのだと思ふのは、『縄文紀元論』を書いてきたことによるお蔭です。外国語をズラして日本語にすることによつて、身をきよめ、外国語の穢れを祓つてゐるのです。

同じことを、初めて漢字を使用して日本語を漢字の文字にズラして表記した太安麻呂も当時の文章博士も知つて行った。それが私たちの万葉仮名です。漢字を音の文字として日本語で表記をした。ですから、私たちの漢字の使用法は本質的に次のやうな使ひ方をしてゐる。

1。漢字を当て字として使用する。

2。意味をズラして外国語の文字である漢字を使用するので、ズラすところに言葉遊びの余地が生まれる。これは既に、そして夙（つと）に、古事記や日本書紀に見られるところです。漢字の字義を真剣に追求しても、決してやまとことばの本義には行きつかないのです。

以上二つのことは、やまとことばを主体とすれば、このやまとことば一語に対して少なくとも漢字三語の概念が対応するといふ考へでありますから、

3。やまとことば一語の語意に対するに3つの漢語を文脈によつて充てがふことを私たちは無意識にしてゐる。これはどんな個別言語同士の関係にあつても同じです。英語と日本語とか、日本語とフランス語とか。これは別途稿を改めて翻訳論としたい。

さうして、以上の1から3で書かれる漢字と仮名混じり文を和漢混淆文と呼んでみて、これは記紀万葉の時代から今に至るまで、日本語の二種類の文字の生成とは無関係に考へても、漢字の用字の根本の此の使用規則は少しも変はらない。例を挙げれば、既に『縄文紀元論』にて例示を繰り返して来たやうに、

シロといふやまと言葉一語に対する漢語の文字は、

代
白
城

と、このやうに最低三つあるのです。といつたやうに。

本来の支那の人たちの発音は三者三様に異なる筈ですが、私たちにとっては同じ一義のシロの対応外国語が三つあるといふわけです。

このシロといふ日本語を、このやうに漢字に変換して近代西欧米の外国語を日本語にホンヤクしたのが明治の人の偉業であるといふことも、かうしてお祓ひを中心にものを考へますと、よく理解することができます。シロを英語にズラせば、

代 : symbol: representation: function: concave, hollowness: emptiness:
vacancy: space

白 : white: whiteness: innocence, pureness, etc

城 : castle : bastion, citadel, fastness, fort, fortification, fortress, hold,
redoubt, stronghold

かうして、私のいふ概念連鎖が始まるわけですし、この連鎖をコト・タマといふのです。私たちはコト・タマの働きを得て翻訳をすることができてゐる。

アリストテレスといふ古代ギリシャの哲学者は、このコト・タマの働きのことを、連想は人類最高の能力であるといつてゐます。連想とは、上に私のいふ概念連鎖のことです。ドイツ語での翻訳では、英語のassociationを其のまま借りてdie Assoziationと表してゐました。訳者はショーペンハウアーです。同じ連鎖を、本居宣長は玉の緒といひました。玉の緒でありますから、タマ・コトといふ方が正しいのでせう。即ち、コトは緒のこと、接続のコト、接続線のコトです。

私の本棚

(42)

エフライム・キシヨン

岩田英哉

エフライム・キシヨンといふ作家は、Ephraim Kischonと書いて、イスラエルの風刺喜劇作家です。風刺をすれば其れがそのまま喜劇になるといふ作家です。

このイスラエル国籍のユダヤ人作家のことは、日本人は知らないことでせう。この頃、よくも悪くもユダヤ人が流行になつてゐるので、これは正しく此の民族と其の宗教のことを日本人が理解することになるのであれば、良いことです。この作家の紹介も其の一助になるかも知れません。

私が此の作家を知つたのは、独文科の学生だつた時で、何故か此の作家が当時日本にある程度紹介されて、その劇作も翻訳されて上演がされてゐる。履歴が短いので、Wikipediaから其のまま全文を引用します。ユダヤ人らしく非常に多彩で変化に富んだ、要するに多事多難な、苦勞の多い人生です。

「エフライム・キシヨン (אפרים קישון, Ephraim Kishon, 1924年8月23日 ブダペシュト - 2005年1月29日) はハンガリー出身のイスラエルの作家。ハンガリー語・ヘブライ語で執筆する。風刺作家として日本では知られているが、劇や映画も手がけている。

元の名前はホッフマン・フェレンツ (Hoffmann Ferenc)。彫刻と絵画を勉強し、劇作家やユーモア溢れるエッセイを執筆していた。1945年に姓を地名姓のキシュホント Kishont に変更するも、1949年にイスラエルへ移民した際、移民官にキシヨンと誤記されたため、これが正式の苗字となる。

移民後にヘブライ語の勉強を始め、2年後には簡単なヘブライ語で書かれた日紙、オメル Omerに風刺的なコラムを執筆するほどに語学が上達している。1952年以後は新聞「マアリブ Ma'ariv」に「ハド・ガドヤ Chad Gadya」というコラムの執筆を始める。政治や社会風刺を中心としていたが、時には純粹なユーモアに満ちた回もあり、イスラエルで最も有名な連載の1つとなった。

独創的な発想で巧みに言葉を操り、個性的なキャラクターを登場させたキシヨンの劇は、演劇界からも高く評価されている。Ha-Ketubbah(英題: The Marriage Contract、婚約)は、長編の劇でありながら、イスラエルで最も長い

期間演じられている。Sallah ShabbatiとBlaumilch Canalという2つの映像作品の製作を手がけ、イスラエル国内だけでなく世界中で評価されている。

1人目の妻、エヴァ・クラマー(Eva Klamer)と離婚し、1959年にサラ・リポヴィッツ(Sara née Lipovitz)と再婚している。40年を越える結婚生活の後、2002年にサラが死去したが、翌2003年にリサ・ヴィタセク(Lisa Witasek)と結婚している。3人の子供がいる。1957年に長男ラファエル(Raphael)、1964年に次男アミール(Amir)、そして1968年に長女レナナ(Renana)が誕生している。」
(<https://ja.wikipedia.org/wiki/エフライム・キシオン>)

今、この作家の作品を取り寄せて読んでみると、実に私によく似た言語感覚の持ち主であることを知る。この頃私の祖先はユダヤ人ではないのか？と冗談半分に思ふことがあるのは、普段の日本人と異質な此の言葉のセンスにあるのだと、今回当時読んだのとは別の風刺劇集を読んで、さう思ふのである。学生の時に、キシオンの翻訳権を取得して日本語に訳し、出版しようと友人に持ちかけられて訳し始めたが、ついにもものにならなかつたといふ記憶があります。Amazonで検索すると次の二冊が和訳で出てゐるので紹介します。



キシオンの風刺劇はみな小さな劇で、日本の漫才コンビが演ずるのに適してゐます。昔星セント・ルイスがサミュエル・ベケットの『ゴドーを待ちながら』を上演してゐましたが、これも漫才師によるいい選択だと当時思ひましたが、このキシオンは幾つも作品があるので、センスのいい漫才コンビの上演を是非お願いして、風刺の笑ひといふ日本の風土に普段余り馴染みのない笑ひの世界の開拓を期待したものです。なにしろ今の日本に一番欠乏してゐるのは、この笑ひとユーモアだからです。二酸化炭素の削減などといふ狂気の沙汰を推進するよりも（そんなことをしたら人類は植物の光合成をうしない、酸素の供給が

なくなつて窒息死して絶滅してしまふ)、笑ひとユーモアの創出を、笑ひの光合成を推進すべきであります。国会議事堂の議員全員に此のイスラエル・ユダヤ人の作品を必読書として私は強く推薦するものです。

まあ、御託を並べても仕様がないので、久しぶりにキションの短い風刺劇の触りを以下に訳出して、その感触を味はつてもらひたい。これは原題は『Alle Menschen werden Brueder』といふ題で、日本語で『人間みな兄弟なり』とは、いふまでもなくドイツの劇作家シラーの詩『歓喜に寄す』の一節で、此れをベートーヴェンが作曲したのが通称「第九」です。この人間讃歌を遥か下の地に卵を落とすやうにして生まれたのが此の劇です。登場人物は二人。一人は泥棒、まあ、押し込み強盗といった方が良い泥棒です。もう一人は、そこの住人でベッドの上で夜寝息を立ててぐつぐつと眠つてゐる。キションの舞台設定では、

登場人物：泥棒
犠牲者

と書かれてゐます。犠牲者といふのは日本語に馴染みませんが、まあ、やまと言葉ならば、獲物とか餌食といふ位に思つて下さい。二人が話してゐるうちに、攻守ところが逆転して対等になつてしまふといふのが面白い。かういふ立場の逆転と立場の等価性の実現といふところが、安部公房の劇の会話の妙味に通じてゐます。それだけに此の犠牲者といふ役割の名前は後で効いて来るといふキションの仕掛けです。

場所：犠牲者の住居（アパートの一室）

時間：夜

犠牲者：（ベッドにゐて、眠つてゐる）

泥棒：（月のあかりに照らされて窓から入つて来る。顔には覆面を、片手には懐中電灯を持ち、もう片方の手にはリヴォルバー（回転式）の拳銃を手にしてゐる）

犠牲者：（規則正しくいびきを立ててゐる）

泥棒：（爪先立ちで歩いて戸棚へ向かひ、それを開ける）

犠牲者：（ハツとして目覚め、明かりをつける）なんだ、なんだ。なに？誰だお前は。何をしてゐる。

泥棒：（拳銃を向けて）動いちやならねえ、もし命が惜しけりやな。戯言（ざれごと）をいつてゐるんぢあねえぞ。

犠牲者：（不安げに）どなた様でゐらつしやいますか？

泥棒：誰だと思ふ？俺が税金の取り立て人に見えるか？

犠牲者：（大きな声を立てて嘆く）

泥棒：黙りやがれ。もう一度大声を出したら、お陀仏だぜ。

犠牲者：こんなことがあるなんて！（建国したばかりの）私たちの国で！ユダヤ人がユダヤ人にそんなことをしていいのですか？

泥棒：ふん。だから何だつてんだ。毒を食らはば皿までだ。これが、俺たちのいふ「正常化プロセス」つてなものよ。この国には泥棒がゐなけりやならねえんだ。だから、おめえさんが今かうして強盗にあつてゐるつてえわけさ。嘆くには及ばねえぜ。

犠牲者：自分のことで嘆いてゐるんぢやありません。私たちの国の行く末を嘆いてゐるんです。

泥棒：だつたら、小さな声で嘆けよ。

犠牲者：（小さな声で嘆く）

泥棒：それぢやあ、ちよつくら、調べるとするか。。。（戸棚の引き出しといふ引き出しを漁る。）なんだ、これあ！お前の女房の宝石かい？え？

犠牲者：お願いですから、それだけは勘弁して下さい。

泥棒：動くんぢやねえ！安心しな。宝石がなくなつて、生きて行けるぜ。

（宝石箱を開けて、中身をテーブルの上に出す）素晴らしい！美しいぜ！

犠牲者：全部模造品です、偽物なんです。

泥棒：黙れ。（引き出しを漁り続ける）金はどこだ？どこに金を隠したんだ、白状しろ。それとも痛い目にあひたいか？

犠牲者：お金だつて？この私にですか？

泥棒：たわけたことをいふんぢやねえ。そんなことを言つても無駄だぜ。金はどこにあるんだ？ストッキングの中にでもひよつとしたら隠したのか？すぐに教へるんだ。あつ、お前、今顔が青ざめたな。（引き出しから何かビシッと詰り物の入ったストッキングを引き出す）それで、この中に何が入つてゐるんだ？（ストッキング一つひとつから引っ張り出して出てきたのは、段ボールで作つた箱で、それぞれの箱の中には銀行紙幣が結えられて入つてゐる）ほら、みろ、あつたぜ。

犠牲者：それあ、ダメだ、やめてくれ。その金は冷蔵庫を買ふためにとつて置いた金なんだ。

泥棒：よし、其れなら、俺はこの金で冷蔵庫を買ふよ。（薬箱を高く掲げる）それで、こいつは何だ？

犠牲者：あんたが興味をもつやうな代物ぢやあないよ。私の薬です。

泥棒（箱を開ける）：どんな薬だい？

犠牲者：わたしの胃潰瘍の薬です。

泥棒：胃潰瘍だあ？

犠牲者：胃潰瘍です。

泥棒：いつから胃潰瘍なんだい？

犠牲者：14年前からです。

泥棒：ひどいのかい？

犠牲者：ええ、まあ、こんな具合で。（腹の辺りを示して）時々もうひどく痛むんです。なんで、そんなことを訊くんです？あなたも胃潰瘍なんですか？

泥棒：俺が胃潰瘍かだつて？俺は、27年前から胃潰瘍なんだ、わかってくれて嬉しいよ。穴が空いてみてな。

犠牲者：なるほど、よくわかります。あなたのような職業では、絶えず興奮し続けですからねえ。。。

泥棒：アタ棒よ。なんていふ薬を飲んであるんだ？

犠牲者：アミド・ベンゾル・モルフォ・ミチン・ブロミドです。

泥棒：俺の飲んであるのは、カルボ・ストリチオ・バイカルボナート・マグネシウムだ。

犠牲者：ああ、カルボ・ストリチオ・バイカルボナート・マグネシウムね。知ってます。全然ダメな薬ですよ。効きません。数分間苦痛を和らげるだけで、その後はまた逆戻りです。

泥棒（箱の能書きを読んで）：ここになんて書いてあるんだ？

犠牲者：》興奮状態または脂肪分の多い食物を食べた結果胃痛の起きたる場合で、医者より特段の処方なき時には、直ちに錠剤を一つ飲むこと《

泥棒：それぢやあ、お前さんに2錠処方しよう。これでよくなるぞ。

犠牲者：水が欲しいな。

泥棒：それぢやあ、自分でもつといで。（拳銃で脅しながら）早くしろ、早く！

犠牲者：（退出する）

泥棒（その後ろから声をかけて）：俺にも一杯持つてきてくれよ。お前の錠剤を、俺も試したいんだ！

犠牲者（二つのコップに水を入れて戻つてくる）：はい、どうぞ。あのですね、実は手術をすべきかどうか考へたんですが。

泥棒：そんなこたあ、しちやあ、いけねえ。手術つてえ奴は、いつだつて危険だからな。それに手術に同意しなけりやあいけねえのは、他に手のない場合だけだぜ。

（覆面を顔からとつて、空気を吸つて）この覆面は熱くてたまらねえ。お前さん、ダイエットの処方箋をもらつてあるのかい？

犠牲者：ええ、でも、役に立ちません。（錠剤を飲んで、むせる）

泥棒（その背中を親切に叩いてやる）：俺はダイエットの処方箋なんて守つてねえぜ。目眩がするだけでね。体には嘘がつけねえ。ときたま、俺あ、ハーブの詰め物〔註〕を食べることがあるが、何も起こらねえ。ときたま、温めた牛乳を一杯のむと発作が起きるとくらあ。

[註]

ハーブの詰め物と訳した食べ物が、これです。



犠牲者：わかります、わかります。胃酸ですね！

泥棒：その通りさ。

犠牲者：長いこと立ちっぱなしぢやあ、お疲れでせう。どうぞ椅子にお掛け下さい。

泥棒：ありがとよ。（椅子に座る）さて、といふことなら、お前さんの胃袋は胃酸過多なのかい？

犠牲者（誇らしいニコニコ笑顔で）：ええ、わたしは68です。

泥棒：俺は71だぜ。

犠牲者（羨ましげに）：71だって？素晴らしい！本当に71なの？

泥棒：アタ棒よ。

犠牲者：それつて、証明できる？医者 of 証明書とか何かお持ちですか？

泥棒：勿論よ。（自分のポケットを探る）生憎、証明書の持ち合はせはないな。

犠牲者（皮肉っぽく）：》生憎。。。《、ね。すごい生憎ですね。わたしの証明書はお見せできますよ。（カバンから1枚の紙を取り出す）ここに書いてあるのは？》胃酸測定値：68《！

泥棒（紙をひったくって調べる）：ここには最初に58と書いてあつたな。よく見れば、全く明らかにさうだな。それを68に細工したな。明白なる書類の偽造だぞ。2年は務所暮らしだな。

犠牲者：この私が？書類の偽造だつて？そんな馬鹿な。自分で言つてゐることがわかってるんですか？わからないんだつたら、お願いですから、この家から出て行つて下さい。私が68でないんですつて？もつと正確に教へて差し上げます。最初の検査では、73だつたんです。でもね、医師たちが、それは認められないつて。何故なら、検査が熱波の時に実施されたからだといふのです。

泥棒：わかったよ、わかったよ。そんなに興奮するなよ。58だって、いいぢやないか。

犠牲者：さあ、今度はお前さんが錠剤を飲む番だよ。どんな風に効くものか、見せてもらはうぢやないか。

泥棒：それあ、人によりけりだよ。（箱から2錠取り出して）2錠もらふよ。いいよな？

犠牲者：いいよ。

泥棒：ちょっとだけ、拳銃を持つてみてくれ。

犠牲者：喜んで。（拳銃を持つ）さう、そこで、うまく飲み込むんだよ。

泥棒（飲み込む）：まあ、どうなるか見てみようぜ。だけど、お前はなんで突つ立ってるんだ？座れよ。

犠牲者：有難う。（椅子に座る）

泥棒：実は、俺あ、大きな間違いをしでかしたかもしれないと思つてるんだ。すぐにダイエットをしてみれば、まだよかつたのかも知れないが、兆候に気づかなかつたしね、それに今ぢあ、遅すぎるよ。もうどうしようもない。毎日ただ食つて、タバコを吸つて。。

犠牲者：私もです。望みなしです。飲みます？

泥棒：恵んでくれるんならね。

犠牲者：ちょっとお待ちを。上等なのが今家にありましてね。（戸棚から一本のボトルを取り出して）どうです？（泥棒うなづく。犠牲者酒を注いで、ボトルをテーブルに置いて、宝石箱を持ち、金を戸棚に戻す）

泥棒（飲んでみる、唇を舌で舐めてみる）：ああ、フランスのコニャックだ。素晴らしくうまいなあ。

犠牲者：素晴らしくうまいなあ。でも、私たちにとつちやあ、純粹に毒そのもの。（泥棒のグラスに注ぎ足してから、自分のグラスにも注ぎ足す。二人はグラスを合はせて乾杯する）L'chajim [ヘブライ語で乾杯の意]。

泥棒：L'chajim。ああ、うめえ！俺は、マック・ポロコフってえんだ。。

犠牲者：私は、モーリッツ・ドイッチャーです。本当に楽しいな。飲びだ。

泥棒（酒を注ぎながら）：お前さんは、腎臓結石をやつてるかい？

犠牲者：石ぢやあなくて、砂です。

泥棒：俺は、本式の結石なんだ。（身振りを交へて）その痛いこと、痛いこと。

犠牲者：砂も痛いですよ。時々、苦痛で体が曲がります。

泥棒：それあ、まだ、どうつてこたあ、ねえさ。俺は発作にやられるとな、もう壁といふ壁を登りたくなつてな。さういふ訳で、俺あ、今かうして此処に入つて来たつてわけさ。。。誰かいいかかりつけの医者を知らねえかい？

犠牲者：僕、健康保険なので。

泥棒：モーリッツ、そんなにお前が馬鹿だとは思はなかつたよ。健康保険だあ？金を払つて、払つて、払つて—そして、必要になつたといふ日にやあ、役

立たずだ。健康保険ぢやあ、モーリッツ、胃潰瘍は絶対に治らないぜ。俺のかかりつけの医者住所が、これだ。肝臓と腎臓と胃潰瘍の専門家だ。俺の名前を言つたらいいよ。この男は腕つきだ。多分、あんたの心臓を診察したら、必ず何かを見つけてくれるだらうよ。。

犠牲者：きつと直ぐに見つけてくれるかもしれないね。ここしばらく最近、どうも僕の血液循環の調子がよくないといふ感じがするんだ。（沈黙する）

泥棒（立ち上がつて）：さうかーそれなら、万事うまく行くなーだけど、俺はこんなことして飯をくつてゐるわけぢやあないからな。

犠牲者：もう行つちまふのかい？もうあと数分みてくれよ、マックス。ほんのちょっとだけだよ。君の健康状態がわかつてるから。。。もう少しだけお互ひの病気の兆候を比較できると思ふんだ。

泥棒：残念だな。俺もみたいんだが、この辺りでまだこれからすることがあるんだ。。。どうした？具合でも悪いのか？

犠牲者：胃の中が、燃えてゐる。。。酒を飲んぢやあいけないんだつた。。。でも、たつた二杯だけだつたのになあ。。。。

泥棒（ポケットから小さな袋を取り出して）：これに重炭酸塩が入つてるからな。夜の仕事の時には、いつも持ち歩いてるんだ。

犠牲者：（もらつて、飲む）：今日これから必要になるんぢやないのかい？

泥棒：心配するなよ。（拳銃をポケットに入れる）さうなりや、薬局に押し入るさ。お休み、モーリッツ。俺たちに必要なのは、睡眠だよ。。。（モーリッツをベッドに入れてやり、やさしく掛け布団をかけてやる）

犠牲者：また直ぐに来てくれよな、マックス。来てくれると、嬉しいよ。

泥棒：俺もだよ。

犠牲者：いつ来るかだけ教へてくれよ。

泥棒：火曜日かな。

犠牲者：問題なしだ。夕食に迎へに来てくれよ。

泥棒：ああ、さうするよ。待てよ、ちょっと書き留めるから。（メモ帳を取り出して、ブツブツいひながら）《火曜日の夜、と。。。モーリッツ・ドイッチャーを迎へに来る。。。玄関から入ること。《それぢやあ、またな、モーリッツ。

犠牲者：またね、マックス。元気でね。

終り

といふわけで、面白かつたので笑ひながら、到頭最後まで訳してしまつた。

遁走倶楽部

(2)

エピチャム語から本邦初の翻訳

作者 S・カルマ氏

翻訳 岩田英哉

目次

- 01_デアンドール岩の祝祭
- 02_カフェ・セラピオンの読書会
- 03_町の地図 (或いは幕の内弁当に関する考察)
- 04_虚体祭
- 05_堂宇の殺人
- 06_コギト革命
- 07_ほとさらい
- 08_黄金の時代精神亭での酌酩
- 09_書記の部屋

第5章 堂宇の殺人

(待て次号)

日本一極国家論（続篇）

GAME CHANGE理論

（6）

岩田英哉

目次

1. 前編
2. 後編
3. GAME CHANGE理論
 - (1) 古いゲーム・ルール：アメリカと中国の共通性
 - (2) 古いゲーム・ルール2：アメリカのゲーム・ルール：一般論
 - ①文化：無制限の大衆化・通俗化文化：「いつでも・どこでも・誰にでも」（例：コカコーラ、ジーンズ、コンビニエンス・ストア、クレジットカード、ディズニーランド等々）
 - ②政治：自作自演の詐欺的言辞を弄する：世界普遍性を欠いたアメリカ土着の民主主義の他国への、謀略（自作自演）と軍事力を使つた強制
 - ③経済：道徳を欠いた国際金融資本主義、いはゆるグローバリズムといふ名前の共産主義経済の他国への謀略（自作自演）と軍事力を使つた強制

新ゲーム・ルール

対アメリカ帝国：

- (1) 新ゲーム・ルール1（アメリカ帝国向け）：一般論
- (2) 新ゲーム・ルール1.1（アメリカ帝国向け）：個別論
- ①文化領域
- ②政治領域
- ③経済領域

対中華帝国：

- (3) 新ゲーム・ルール2（中華帝国向け）：一般論
- ①支那とは何か中国とは何か
- ②中国の経済の構造
- ③中国の政治の構造
- (4) 新ゲーム・ルール2.1（中華帝国向け）：個別論

対ロシア帝国：

- (5) 新ゲーム・ルール3（ロシア帝国むけ）：一般論
- (6) 新ゲーム・ルール3.1（ロシア帝国むけ）：個別論

[対ロシア帝国] の中身は2022/0312
現在未定]

4. GAME CHANGE理論（日本篇）

- 4.1.1 国民にとって理想の政府とは何か
- 4.1.2 現行日本国憲法無効化論
- 4.1.3 日本国家核ミサイル保有論
- 4.1.4 北朝鮮拉致被害者奪還論
- 4.1.5 日本駐留米軍退散論
- 4.1.6 日本中央銀行廃止論
- 4.1.7 尖閣諸島問題解決論
- 4.1.8 竹島及び北方領土奪還論
- 4.1.9 国体明象論（国体明徴論ではない）
- 4.1.10 国制明象論（国制明徴論ではない）

ネット・モナド論

(30)

通貨グレート・リセット

翻訳：岩田英哉

これで、私たちが海外の論文や寄稿文や投稿記事をもとに事態を整理して声に出して来た仮説的主張が実際のこの寄稿文で裏付けられ、仮説が事実になつて此れは正しいと理解されることになるでせう。さう願つてみます。寄稿者はオーストリアの寄稿家、Tom Luongo。私が会員になつてゐる投資家クラブの主宰者です。

今欧州とアメリカとロシアとこれら以外の諸国で何が起きてゐるかが非常によくわかります。それから、何故イギリスとアメリカが手を組んでロシアを攻撃してゐるのかも。何故ならプーチンの仕掛けたこの戦争の目的の一つが実現しつつあつて、それは大英帝国とアメリカの支配の打破だからです。そこにノコノコ出かけてゆく我が国の岸田文雄といふダボスの猿は飛んで火にいる夏の虫である。やはり私の読みはあたり、シュバブが来日しなければならぬほど、彼奴等守銭奴は困つてゐるのだ。彼奴ら守銭奴とは、バイデン・ネオコン・ダボスの戦争金儲け金融・戦争ヤクザどものことです。あと我が国の中央銀行を自称してゐる日銀批判をしなければならないが、これは後日掲載します。題は決まつてゐて『日銀は何故こんなに馬鹿なのか?』といふのです。他に幾ら考へてもいい題名が浮かばなかつたので、事実を題名にしました。私の日銀への期待は微塵も此の題名には入つてゐません。事実だけに拠つた題名です。この日銀の新しい金融政策の発表もダボスの表の首領シュバブの来日に前後してゐるといふところが誠に怪しい。そして今月アメリカのバイデンまでが来日するといふ体たらくである。

さて、ダボス会議の表の顔シュバブが先日来日した途端その後今外遊中の我ら日本人が国民として尊敬をく能はザル・ダボスのサルになしてゐることは(脚韻を踏んでゐるので此処で笑つてほしい)、安倍元総理の折角構築したインド・太平洋を間違いなく毀損してゐます。私たち国民の利益を毀損してゐる。外交がさうなら、この悪は内政に及ぶのです。何故ならば、外交は内政の延長だからです。このダボスの猿の振る舞ひを観察してゐれば、国会議事堂内で何が起きてゐるかを私たち国民は知ることができます。さて、日本の与党を自称する政治家の諸君、諸君は一体我が国をどこへと向かつて経営するおつもりか? 安部公房の読者は執拗に此れを地元の議員に問ふては如何か。

ここに訳出し、註釈をふした此れが、今の世界の全体像、位相を転換中の、パラ



ダイム・シフトの、本質的な変化点の全体像です。新興国・後進国の方が日本よりも先に進んでゐる。日本の外務省が海外と共有すべき海外情報に抜けと欠落があるのです。それはアメリカに依頼心を起こして、彼らの心事が独立してゐないからです

トランプが何故プーチンが聡明で、天才だといった理由もいよいよ明らかです。議員と官僚の皆さん、気づいた時には既に遅かりし由良之助になりますぞ。

例によって、英語原文を最後に貼付します。好きな人に自由に転送してくれてかまひません。訳文の責任は私にあります。

寄稿文題名：通貨リセット

訳者による解説：

この原語は、The Currency Resetです。通貨リセットとまづは訳しましたが、これではよくわからないので、リセットを日本語にしませう。通貨ガラガラポン（麻雀）、通貨御破産で願ひましては（算盤）、通貨・この手は無かつたことにしよう（将棋）、通貨All Undone（チェス）といふことです。これなら、わかるでせう。

要するに、今までの米ドル基軸通貨の通貨のあり方をガラガラポンしよう、はい、御破産では願ひましては。。。といふわけです。徳川時代の徳政令で、何？借金潰け？それなら徳川将軍が全てチャラにしよう、通貨チャラである。

これがこのthe Currency Resetの意味です。ダボス守銭奴会議のthe Great Resetに対抗する、対抗するどころか此の悪巧みを全て根底からひっくり返した現実として私たちの眼前に今ウクライナ問題をめぐって起きてゐるthe Great Currency Resetです。国連でロシア制裁に棄権したり反対した諸国は皆、この潮流に乗ってゐると考えてよい。このGreatといふのは、ダボス会議も同じ使い方ですが、地球的規模でといふ意味です。地球的規模でドル一極体制の崩壊と他国通貨基軸の多極化といふこと、これがthe Great Currency Resetです。

これは経済のことですが、経済と政治は裏表ですから、政治のことでも通貨基軸の多極化は同時にそのまま国家主権の多極化といふことを意味してゐます。この投稿記事は、この事実がメルマガでヨーロッパで配信されるほど日常的な時間の中に降りて来て、当たり前前の常識になつてしまつたといふことを意味するでせう。以下本文です。



本文：

A New Gold Standard? Kremlin Confirms Intention To Back Ruble With Gold And Commodities [新しい金本位制か。金とコモディティ（小麦・天然ガス・原油等）とルーブルを結んで元に戻す意図をクレムリンは肯定した]

<https://www.zerohedge.com/markets/new-gold-standard-kremlin-confirms-intention-back-ruble-gold-and-commodities>

世界の通貨取引で起こっている変化については、たくさんのニュースが飛び交っています。「ルーブルのガス」から「円で何が起こっているのか」まで。それが何を意味するのか、そして物語のどちら側にいるのかについては、多くの質問があり、答えはほとんどありません。

そしてもちろん、暗号 [通貨] もこれらの議論からそう遠くはありません。今朝ここですべてをまとめようとはしませんが、おしゃべりや騒音を静めるために、いくつかの大きなテーマをレイアウトしてみたいと思います...
...頭の中だけでなく、特に私の頭の中でも。

上に画像を貼ってリンクされているRonanManlyの記事は、ロシアで起こっていることの基本的な記事だと私は信じています。

私は今朝SNSのSlackで、ロシア中央銀行が金で裏打ちされたルーブルに反対の声のあることについて尋ねられました。

グラジエフの新しいEAEU [ユーラシア経済連合： <https://ja.wikipedia.org/wiki/ユーラシア経済連合>] 通貨の計画は、古い金で裏付けられた米ドルのようにルーブルを金と交換可能にすることではなく、金と19かそこらのコモディティ（例：米・小麦・原油・天然ガスその他の原資料通貨）、およびメンバー国の通貨の価格に対してそれを評価することであるように私には見えます。金を含むバスケットは、価値の尺度であり、メンバー通貨の価値を比較するための基準となります。バスケットは取引されず、そのグローバルな価値が追跡されるだけです。

BoR [註●] のヘッドであるElviraNabiullinaは、IMFの訓練を受けた忠実なおバカの仲介者（従僕）です。彼女は、このFRBのように、クレムリンの管理下になく組織を率いています。現在、プーチンはロシア大統領の力により、BoRに対してより多くの権限を持っていますが、それでもIMFの考え方で運用されています。



[註]

BOR : <https://www.mol-service.com/ja/glossary/bor>

Boil Off Rate (ボイルオフレート) の略です。1日 (24時間) あたりにおける、LNG貯蔵タンク容量に対するBOG (ボイルオフガス) 発生率を指します。

BOG : <https://www.mol-service.com/ja/glossary/bog?hsLang=ja>

Boil Off Gas (ボイルオフガス) の略です。LPG (液化プロパンガス) や LNG (液化天然ガス) のような低温液体を輸送・貯蔵する場合に、貯蔵タンク外部からの自然入熱などにより気化するガスのことを指します。

私の返事：

はい、ナビウリナはIMFの優れたおべっか使い (従僕) です。同時に、パトルチェフは反対のことを言っています。安全保障理事会はロシア中央銀行よりも強力です。だから、外国の権力・パワーのためのマウスピースとして、私がイエレンの話を聞くのと同じようにナビウリナの話を聞いてください。

パウエルとロシアのSec評議会は何が起こるかをあなたに話しているのです…。2層のルーブルがロシアにやってくる。FRBはキャピトルヒルの財政規律を推進しています。ロシア中央銀行は失敗し、国有化されるように設定されています。

EAEUはコモディティに裏打ちされたSDR [註] を設定し、ロシアの国内ルーブルは金に変換可能になります。一方、国際RUB、たとえばRBO (Ruble offshore) は、人々が輸入品の代金を支払うことができるように流通します。

[註]

従来の意味は次のとおりですが、この場合のSDRの使用法は同じ通貨バスケット方式をIMFとは無関係にEAEUで執行すると言ってみるのです。

英語表記「Special Drawing Rights」の略で、国際通貨基金 (IMF) に加盟する国が持つ「特別引き出し権」のこと。出資比率に応じて加盟国に割り当てる仮想通貨で、通貨危機などで外貨不足に陥った加盟国は、SDRと引き換えに他の加盟国から米ドルなどの外貨を受け取ることができます。IMFは支援融資をSDR建てで実施しています。世界貿易の拡大などにより、主要な外貨準備資産だった金と米ドルが不足するようになり、1969年に補完手段として設けられました。

5年ごとに構成通貨を見直しており、2016年10月から中国・人民元が算定基準通貨に加わりました。このため、ドル、ユーロ、英ポンド、日本円と合わせて算定基準通貨は5通貨になりました。

(<https://www.smd-am.co.jp/glossary/YST1191/>)

この回答での私のポイントは、国内目的での金のルーブルの裏付けとEAEUのコモディティによる裏付けのSDRは2つの別個の問題である と思うということです

[訳者：2層のルーブルがロシアにやってくる。といふことの意味が此れです]

1つはロシアの国内政策であり、もう1つは新しい汎アジア貿易と外交政策の特徴です。

これらの問題を解決するのは間違いだと思います。簡単な間違いですが、それでも間違いです。

それで、それを念頭に置いて、現在の状況に関連するロシアの現在の目標、ウクライナでの戦争に対するEUの支援をどのように破るかを見ることができます。つまり、これからのロシアにとって最も重要な問題です。

ガスプロムバンクを、反ロシアのクソ野郎ども [asholes] と取引するための一種のロシアのExIm銀行 [Export-Import Bank of Russia] として設定することにより、ロシアは現在、輸出に必要なものを確実に手に入れるための手段を持っています。一次効果は、FXボラティリティコストが輸出の買い手に押し付けられることです。彼らは今、ルーブルを手に入れる方法と彼らがどんな価格でコモディティの対価を支払ふかを計画しなければなりません。

突然、ロシア・ルーブルのフォワードカーブが現れたのです。これは冗談では全くありません。

それ自体が、世界の金融システムに大きな変化をもたらしています。

これらの国々が完全な遅延によって運営されていない場合 [訳者：先物に対して、現在時間での取引市場ではなくといふ意味。]、私が知っている悪い仮定では、彼らはオフショア・ルーブル先物市場を立ち上げ始めます…ユーロルーブル？...彼らの将来のロシアのコモディティのニーズに対処するために。

これで、EU委員会の総裁 Cruella Von der Leyenが、ロシアの商品を禁輸しようとすることに非常に固執してゐるかが理解できます。ダボスは交易条件の管理を維持する必要があります。繰り返しになりますが、私はあなたをロシアの輸出に対する独占支配力を主張するEUの非現実的で、空想的で、実行不可能な（以上Quixoticの意味）試みに戻ってもらひたいのです。

ガスプロムバンクは、リスクをヘッジする意図のないユーロ、ドル、円などの山の上に座つてゐるのです。ユーロ、ドル、円などを実際に使用することはできないため、そのリスクはヘッジする必要がありません [訳者：これがSWIFTからの排除制裁の欠陥です]。だから、ガスプロムバンクはそれらを望む人に売らう。

これらの通貨を必要としている世界中を見回すと、誰がこれらの通貨を必要とす



るのでせうか？ローンで何兆ドルも借り入れた国々です。ロシア自身を含め、これらの通貨に支配されてゐる国々です。

したがって、ガスプロムバンクは、ローンの支払いを行ったり、これらの通貨で保有している未払いのローン呼び出して帳簿から外したりすることができます [訳者：これがSWIFTからの排除制裁の欠陥です]。

他のオプションは、それらをロシアがまだ取引している通貨に変えることです。ここで最も明白なものはトルコです。昨日、ZeroHedgeは、Erdomomicsの最新のちょっとした策略についての記事を公開しました。この記事を書いているタイラーは非常に愚かだとうんざりしていました [訳者：寄稿者の評価は正反対である]。ちなみに、ZeroHedgeで働くすべての人が素晴らしいわけではありません。

その記事からのいはば「持ち帰り」が、それについての私のツイートのスレッドで強調したもののなのです。

ブルームバーグは、トルコが少なくとも2年間お金を預けることをいとわない外国人投資家に、無利子で4%のドルの「保証された」リターンでリラ資金を提供することにより、ハードカレンシー [ドル・ユーロ・円] の流入を引き付ける計画に取り組んでいると報告しています。言うまでもなく、トルコはいつでも何かを「保証」します。

審議を直接知っている人によると、この計画では、トルコ中央銀行は、少なくとも2年の満期の地方債への投資のために外国人にリラ流動性を提供するだろう。同氏によると、ゼロ利回りスワップを延長することに加えて、証券が満期になると、通貨当局はドル建てで4%のリターンを保証するという。

この意味を翻訳すると：私たちにあなたのドルを与えてください、そして私たちはそれらの良き世話をすることを約束します、そしてあなたが米国で（今のところ）稼ぐことができるよりはるかに高い利回りさえあなたに与えることを約束します。

否定的な翻訳：ZeroHedgeのギリシャらしさ [訳者：意味不明といふ意味] が示されています。)

実際の正しい翻訳はこれです：

ガスプロムバンクは、ユーロとドルをトルコに投資し、リラを4%で取得して、トルコが米ドルへの [訳者：リスクの大きい] 露出を解消し、外資の赤字を返済するのを支援することができます。



[註]

ここまで読んでくると、プーチンの戦略の一つは、18世紀の日本の江戸時代の米と同じく、コモディティ（原資料）である食糧とエネルギーの世界的供給をガスプロムを事実上の原資料銀行の交換機能を持たせることでこれを使ひ、この原資料銀行の活用にこれまでコツコツと築いてきたユーラシア経済連合やBRICSや中東の産油国を加盟させて、ロシアを主軸にした脱ドル基軸体制からの離脱を図ったといふことであり、そして、このやうな現実であるといふことは、ルーブルを主軸にしたルーブル通貨基軸体制をもう構築してゐるといふことがわかる。

日本の江戸時代の場合には、原資料通貨である米穀（第一通貨）の上に大判小判がtoken（第二の通貨・賈の通貨）として流通して経済が栄えたが、プーチンは原資料に対するにルーブルを流通させるわけである。原資料である金もこの10年間大量に書きつけてゐるロシアであるので（今も高値でも売ることなく買ひつけてゐる）、ルーブルの金の含有率の調整も自由である。

また、ガスプロムバンクは、市場の変化に基づいて支払い率（payout rate）を調整するための手段を創造することもできます。今、4%を支払うドルを他にどこで手に入れることができますか？そしてこのように、ガスプロムバンクは、戦略的に重要なエネルギーパートナーの中で、貿易黒字の一部をオフショアに駐車することで、トルコが確実に溶剤を維持できるようにするのです。ガスプロムバンクはまた、ガスをヨーロッパに輸出するのがこの「トルコのやうな」戦略的に重要なエネルギーパートナーなわけですから、さうであれば、EUへのガスの代金の支払いを使って政治的にEUを分裂させることに役立ちます。まづ第一に、名前を挙げれば即ち、ドイツ、ハンガリー、オーストリア、ブルガリア...！

そう考えるとちょっとビューティフルですね。

セルゲイ・グラジエフが提案しているEAEUのSDRは、すべての人を結び付け、新しい貿易圏を構築するための地域通貨です。

[註●]

訳者の主張は、日本も円貨基軸通貨圏をこのバトスケット方式で構築せよといふものです。ドルは入れない。もしアメリカが入りたいと言つて来たら、条件付き（ハンディキャップ付き）で、しょうがねえなあといひながら、いれてやるのだ。しかし、入れない方がよい。同時にアメリカの経済の構造改革の要求をすることとこれはセットである。同時に行ふ。同時にドルの国債を売りに出し続ける。これは半ば脅しでもある。もしダボスとロスチャイルドが暗殺者を送り込んできたら、それを捕まえて世界に公表することができれば最高に面白い舞台になるが。如何か。

EAEUは、EUが想定してゐたものであり、メンバー間の取引ルールの単純な結合であることを忘れないでください。共通通貨の為替レートとして商品のバスケットを使用することにより、使用してきた既存の方程式からEUに内部化された重商主義を取り除きます。この重商主義はドイツが権力をひどく集中させたせいで



できたものです。

その状況が時間の経過とともに当てはまり、失敗する運命にあるかどうかは、別の日の議論です。しかし、今日のところ、中央アジアの資本の流れを安定させ、英国と米国の副王・viceroys [スペイン語：君主の代理人として植民地や属州を統治する官職] のほとんどを最終的に取り除くことにまたは逃れ出ることによって、残された権力の真空によって引き起こされる地獄からすべての人を立ち上がらせるのは、この正しい枠組みです。パキスタンはまだ流動的ですが、ほとんどの場合、アジアは英国人とその代理人の支配から解放されています。

これは、今のところこれらの動きの大きなポイントです。もっとこれ以上のことは後日で…しかし、その日は、これで行きましょう。

The Currency Reset

There's a lot of news flying around about the changes happening in global currency trading. From "Gas for Rubles" to "What the F^ck is Going on With the Yen?" there's a lot of questions and very few answers as to what it all means and whose on which side of the story.

And, of course, crypto isn't far from these discussions either. I won't attempt to bring it all together here this morning but I do want to try and lay out some of the big themes to quiet down the chatter and the noise...
... not just in your heads, but, especially, in mine.

The Ronan Manly article linked above is, I believe, the foundational one for what's going on in Russia.

I was asked on Slack this morning about the Bank of Russia's opposition to a gold-backed ruble.

It looks to me like Glazyev's plan for the new EAEU currency isn't to make the ruble exchangeable for gold, like the old gold-backed USD, but to value it against the price of gold and 19 or so other commodities, plus the member countries' currencies. The basket, including gold, will be a measure of value, a yardstick by which to compare the value of member



currencies. The basket won't be traded, its global value will just be tracked.

BoR head Elvira Nabiullina is a dutiful IMF-trained midwit.

She heads an organization that is not explicitly under Kremlin control, much like the Fed here. Now, Putin has more authority over the BoR because of the power of the Russian President, but it's still operationally run with IMF thinking.

My reply:

Yes, Nabiullina is a good IMF lackey. At the same time Patruchev is saying the opposite. The Security Council is more powerful than the Bank of Russia. So, listen to Nabiullina the same way I listen to Yellen, as a mouthpiece for foreign powers.

While Powell and the members of the Russian Sec. Council are telling you what's going to happen.... A two-tiered ruble is coming in Russia. The Fed is pushing for fiscal discipline on Capitol Hill. The Bank of Russia is being set up to fail and be nationalized.

The EAEU will setup a commodity-backed SDR while Russia's domestic ruble will be convertible to gold, while the international RUB, say RBO (Ruble offshore) will circulate to allow people to pay for imports.

My point in this reply is that I think the backing the ruble in gold for domestic purposes and the EAEU's commodity backed SDR are two separate issues. One is Russian domestic policy, the other is a feature of a new pan-Asian trade and foreign policy.

Conflating these issues I think is a mistake. An easy mistake to make, mind you, but a mistake nonetheless.

So, with that in mind we can now look at the current goals of Russia as it pertains to its current situation, how to break EU support for the war in Ukraine. That is, categorically, the most important issue for Russia going forward.



By setting up Gazprombank as a kind of Russian ExIm bank for dealing with assholes, Russia now has a vehicle to ensure that they get whatever they want for their exports. The 1st order effect is that the FX volatility cost is pushed onto the buyer of the export. They now have to plan for how to get rubles and at what price will they pay for them. All of a sudden there is a Russian ruble forward curve that isn't a complete joke.

That, in an of itself, is a massive change to the global financial system.

If these countries are not run by complete retards, a bad assumption I know, then they will begin setting up an offshore ruble futures market... eurorubles?... to deal with their future Russian commodity needs.

Now you can understand why EU Commission Pres. Cruella Von der Leyen is so adamant about trying to embargo Russian commodities. Davos needs to maintain control over the terms of trade. Again, I bring you back to their Quixotic attempts to assert monopsony power over Russia's exports.

Gazprombank will now sit on a pile of euros, dollars, yen, etc. which it has no intention of hedging the risk of. It has no need to hedge that risk because it can't really use those euros, dollars, yen, etc. for anything. So, they will sell them to whoever wants them.

When I look around the world who needs these currencies? Those countries who took out trillions in loans denominated in those currencies, including Russia herself.

So, Gazprombank can make loan payments or even call in the loans outstanding that they have in these currencies and take them off the books.

The other option is to turn them into currencies Russia still trades with. The most obvious one here is Turkey.

Yesterday Zerohedge published an article about the latest twist to Erdonomics, which the Tyler writing the article pooh-poohed as moronic. Not everyone who works at ZH is brilliant by the way.



The takeaway from that article is what I highlighted in my tweet thread about it.

Bloomberg reports that Turkey is working on a plan to attract inflows of hard currency by offering lira funding, free of interest and with a "guaranteed" 4% return in dollars, to foreign investors willing to park their money for at least two years. Needless to say, but any time Turkey "guarantees" anything, run.

Under the plan, the central bank would provide lira liquidity to foreigners for investment in local bonds with a maturity of at least two years, according to a person with direct knowledge of the deliberations. Besides extending zero-yield swaps, the monetary authority would also guarantee a 4% return in dollar terms when the securities mature, the person said.

Translation: please give us your dollars and we promise to take good care of them and even give you a much higher yield than you can earn (for now) in the US.

No. Translation: Zerohedge's Greekness is showing. :) Actually the real translation is this:

Gazprombank can launder euros and dollars into Turkey and get lira at 4% to help Turkey unwind its exposure to the USD and pay down its foreign capital deficits.

It also creates a vehicle to adjust the payout rate based on changes in the market. Where else can you get dollars paying 4% right now? And this way, Gazprombank makes sure Turkey stays solvent by parking some of its trade surplus offshore in a strategically important energy partner, who also happens to transport the gas to Europe which will help break the EU politically over paying for gas with rubles in the first place, i.e. Germany, Hungary, Austria, Bulgaria...!

It's kinda beautiful when you think of it that way.

The EAEU SDR that Sergei Glazyev is proposing is then the regional currency to tie everyone together and build a new trading bloc. Remember, the EAEU is what the EU was supposed to be, a simple union of



trading rules between members. By using a basket of commodities as the exchange rate for the common currency it takes the internalized mercantilism of the EU out of the equation, which Germany has egregiously used to concentrate power.

Whether that situation holds true over time and is or is not doomed to fail is a discussion for another day. But, for today, it is the right framework to stabilize central Asian capital flows and bring everyone up out of the hell created by the power vacuum left by finally getting rid of most of the UK and US viceroys. Pakistan is still in flux, but for the most part, Asia is now free from the control of the Brits and their proxies.

That's the big takeaway for these moves for now. More later... but let's go with this for the day.



【カフカの箴言2】

岩田英哉

【原文】

Alle menschlichen Fehler sind Ungeduld, ein vorzeitiges Abbrechen des Methodischen, ein scheinbares Einpfaehlen der scheinbaren Sache.

【和訳】

総ての人間的な失敗はどのようなものであるかという、忍耐しないこと、我慢ができないことであり、方法的なものに早めに見切りをつけてそれを中断してしまうことであり、（中身の無い）見かけだけの事を見かけだけの杭を打って見せかけの柵を作って囲い込むということなのである。

【解釈と鑑賞】

キンドル本で読むと、他の読者たちがどこにマークアップを何件しているのかを知ることができます。

この箴言は、世界中で、18人のひとたちがマークアップをしています。

気になる、お気に入りの箴言、当たっている箴言ということなのでしょう。

人間の欠点として3つのことを順番に挙げています。これらを仔細にみると、最初の我慢のできないこと、短気、短腹なことが、あとの二つの原因であることがわかります。

堪（こら）え性がないので、折角方法を教わったのに、それを完遂することができずに途中で止めてしまい、焦燥感に駆られて、どうしてもよい目先にあるものを大事と囲い込んで大事なもののようになり込む。当人は本当にはそうは思っていないのにもかかわらず。

カフカが何をみて、こういう箴言を残したのかは、わかりませんが、多分仕事の上での上司の判断であるのかも知れず、同僚のそれであるのかも知れません。はたまた、カフカ自身の。



高天原便り

(2)

商売とビジネスの違い

岩田英哉

この庵に住むやうになつての少し前を振り返つて見ると、不動産屋さんの営業の女性が、これからも末永いお付き合いをよろしく願ひしますとはれて、私はとまどつたのである。といふ話から、掲題のふたつの金儲けの相違について明確にすることができることに気づいたので、こんなどうしようもない話から始めることにします。

世界中の都会で俗にいふビジネスなる横文字の商売をし、自らをビジネスマンと思つてゐる人は、例外なく始めた時点で出口を考へる人間です。これが横文字になつてもアルファベットの文字になつても、世界中のビジネスマンが契約を取り交はした時点で考へてゐることです。この結果の契約である。それ故に、欧米資本主義式の契約書には皆はじめと終はりを書いてある。これは間違ひなく宗教的な根拠によるものだと、今私は確信することができる。仕事の渦中にある時には、何故かういふ次第になつてゐるのかはなかなか理解ができなかつたものです。

これは欧米の社会で婚姻も契約だといふ思想と一致してゐる。利害の相対立する当事者同士の交はす契約ですから、当たり前といへば当たり前です。最近読んで書評も書いた藤田田著『ユダヤの商法』には次の文章がある。キリスト教の世界では、夫婦も男女も、どちらが先か後かといへば、それは男女の利害は相反するといふ考へ方によるものです。だから、夫婦の関係も相反すると彼奴等は考へる。これをパートナーと横文字で読んでゐる。夫婦はパートナーである。とカタカナ文字にすると一見居心地がよささうに、日本語としては無意味であるから其の分だけ一層居心地が良いやうに響いて聞こえる。しかし、これはそのままビジネス用語でもある。だから、アメリカの成功したビジネスマンに、お前のパートナーは誰だと質問すると、my wifeといふ回答が即座に、迷ふことなく返つて来るのは、この理由かと今ならわかるのです。アメリカ製の連続刑事物、FBI捜査もののTVドラマでもこの質問と回答を聞くことがある。この場合の被疑者は会社の社長といふわけである。そして往々にして犯人である。酷い時には妻を殺してゐる。

さうして、この延長にアメリカ人の好きなパーティーといふ代物がある。といふ首尾一貫性も理解することができる。そこには夫婦ででかけるわけですから。そして、これが妻であるパートナーの重要な役割といふわけであり、自宅でのパーティーでも同様といふわけです。後者のパーティーの場合ならば、一層重要な役割を女性はパートナーとして演じなければならない。と、ここまで書いて来て、私は疲れてしまつた。



高天原便り

(2)

商売とビジネスの違い

岩田英哉

この庵に住むやうになつての少し前を振り返つて見ると、不動産屋さんの営業の女性が、これからも末永いお付き合いをよろしく願ひしますとはれて、私はとまどつたのである。といふ話から、掲題のふたつの金儲けの相違について明確にすることができることに気づいたので、こんなどうしようもない話から始めることにします。

世界中の都会で俗にいふビジネスなる横文字の商売をし、自らをビジネスマンと思つてゐる人は、例外なく始めた時点で出口を考へる人間です。これが横文字になつてもアルファベットの文字になつても、世界中のビジネスマンが契約を取り交はした時点で考へてゐることです。この結果の契約である。それ故に、欧米資本主義式の契約書には皆はじめと終はりを書いてある。これは間違ひなく宗教的な根拠によるものだと、今私は確信することができる。仕事の渦中にある時には、何故かういふ次第になつてゐるのかはなかなか理解ができなかつたものです。

これは欧米の社会で婚姻も契約だといふ思想と一致してゐる。利害の相対立する当事者同士の交はす契約ですから、当たり前といへば当たり前です。最近読んで書評も書いた藤田田著『ユダヤの商法』には次の文章がある。キリスト教の世界では、夫婦も男女も、どちらが先か後かといへば、それは男女の利害は相反するといふ考へ方によるものです。だから、夫婦の関係も相反すると彼奴等は考へる。これをパートナーと横文字で読んでゐる。夫婦はパートナーである。とカタカナ文字にすると一見居心地がよささうに、日本語としては無意味であるから其の分だけ一層居心地が良いやうに響いて聞こえる。しかし、これはそのままビジネス用語でもある。だから、アメリカの成功したビジネスマンに、お前のパートナーは誰だと質問すると、my wifeといふ回答が即座に、迷ふことなく返つて来るのは、この理由かと今ならわかるのです。アメリカ製の連続刑事物、FBI捜査もののTVドラマでもこの質問と回答を聞くことがある。この場合の被疑者は会社の社長といふわけである。そして往々にして犯人である。酷い時には妻を殺してゐる。

さうして、この延長にアメリカ人の好きなパーティーといふ代物がある。といふ首尾一貫性も理解することができる。そこには夫婦ででかけるわけですから。そして、これが妻であるパートナーの重要な役割といふわけであり、自宅でのパーティーでも同様といふわけです。後者のパーティーの場合ならば、一層重要な役割を女性はパートナーとして演じなければならない。と、ここまで書いて来て、私は疲れてしまつた。



日本人は先の戦争後この80年弱の間、アメリカ文化の真似を、さう村上春樹の小説やわたせせいぞうのイラストの殊に流行した1980年代から1900年代までの間は、カルフォルニアの青い空の下の流行を、



そして続けて図式的であることを承知でいへば、1990年末の2000年前後から以降は日本のバブル経済も崩壊し、それでも尚且つアメリカの金儲けの真似を、すなはち前者の時期は遊びを、後者の時期はグローバリズムといふ共産主義的論理による金儲けを真似してみたのであるが、しかし、このやうなパートナーとパーティーといふ家庭と社交を本当にまねることができたのかといふのが、冒頭の私の違和感の原因なのです。

それでは、諸悪の根源グローバリズムといふ名の共産主義が衰退したら、日本の本来の家庭と社交が恢復するのかといへば、一度失つたものは元には戻らない。この復帰の力はやはり文化の連続性、即ち伝統の上にあるものだからです。しかし、伝統とは、その人の心の中に宿つてゐるものですから、小林秀雄のよくいふやうに、うまく思ひ出して実行すれば戻つて来るかもしれない。これも図式化すれば、以上のことは、次のやうになる。

		2022/04/26 eiya iwata	商売とビジネスの違い			
国別	呼称	契約観念と時間観念	宗教	思想	語意の等価交換による相互理解の促進のための方便としての呼称	
日本	商売	未永く。始めも終りもない。契約観念はない、従ひ直線の時間観念もない。常に今が大事（中今の概念：超越論の商売）。これが未永いお付き合いの基礎。これが商売であり、やまとことばでいふアキナヒ。	神道・自然道の多神教	人の人為的な思想は無い。あくまでも自然があるだけ。	日本人のビジネス	
欧米	ビジネス	入り口と出口を最初に考へる。はじめと終りがある。これが契約観念であり且つ時間観念である。これがビジネス。	キリスト教の一神教	終末思想と箱舟思想	欧米人の商売	

言葉のことを考へ始めると、私は出口がなくなり、終わりなく際限のない状態になるので、ここでやめます。ちなみに私の人生観は、多分子供の時から、一期一会なので、末ながいお付き合いは最初から諦めた上での人生です。私もいつ死ぬか解りません。あなたもさうだ。さうして、最近この吾が庵の斎庭（ゆには）に芋畑をつくつたといふ話をします。これならいかにも田舎田舎した話で終はることができさうです。もう一つつくつたのは向日葵の畑。縄文時代に向日葵はなかつたでせう。この種はアメリカ産です。芋はべにはるかです。天照大神の食した芋はなんといふ名前の芋であつたのであろうか。秋になつて収穫できたならば、天照大御神に献上申し上げて、天照大御神の美しいお尻から高鳴るオナラの音を聴きたいものである。

芋の畑



向日葵の畑



三つ目の畑をつくつたのは、芋の苗を植えてみると何故か焼き芋の種があればいいなと思つたので、空想の焼き芋の種を植えた畑もつくつたのですが、これは目に見えない存在の畑なので写すことができませんでした。

縄文時代には、一万年以上前から犬を飼つてゐたといふことなので、そのうち犬を飼ふつもりでゐます（石毛直道著『日本の食文化史 旧石器時代から現代まで』13ページ）。

服装も明治以来の洋装はやめ、明日あたりには貫頭衣が届くので、今持つてゐる禪を締めれば、私はすっかり縄文人である。

もはや、東京などといふ都会に、高天原より天降るなどといふことは、たとへ天照大神のご下命といへども、あたしあお断りだね。ここは誠に居心地が良いのです。しかし、私が天降つて都内に入ると、チン列罪で逮捕されるかも知れぬな。更にしかしだ、大祓への第二段落にある天津罪には、天照大神のいふことを聞かぬば罰するなどといふ規則のないのが良いのである。従ひ国津罪にもそんな罰はない。キリスト教徒のみなさんは本当にお気の毒であるなあ。欧米白人種アングロサクソン語族のキリスト教徒の皆の衆よ、貫頭衣を着て男は禪を締めなさい。女の人にはアマゾン・ジャパンに行つて検索すれば、（ふんどし、レディース）

といふのがあるぞ。キリスト教徒のみなさん、女性解放の象徴的な下着にしては如何か。男女の平和は禪と共にやつて来るのだ（ここは天才バカボンのパパ風に）。パートナーになるなどといふ馬鹿なことを考へずに、琴瑟相和すのだ（ここも天才バカボンのパパ風に）。



などと、我ながら馬鹿なことをいつてゐる間に貫頭衣が届いたので、お披露目します。



高天が腹→



縄文紀元論

Topologyで日本人を読み解く

(34)

5.33 神宮をやまとことばで読み解く

目次

I 縄文紀元日本語論

1. 日本語と漢語の関係

Intermezzo：何故日本にはキリスト教徒が全人口の1%しかみないのか？

2. 日本語の音義と概念の関係：五十音表とは何か

3. 五十音表を記号化する

4. 日本人の言語宇宙

5. 古事記の宇宙観

5.1 高天原とは何か1

5.2 カミとは何か1

5.3 高天原とは何か2

5.4 日本語の特殊の中の普遍

5.5 海の民のお祭りと超越論の関係

5.6 天照大神とは何か

5.7 月読命とは何か

5.7.1 月とは何か

5.7.2 月読命とは何か

5.7.3 月読神社とは何か

5.7.4 ヤシロとは何か

5.7.5 「鹿座神影図」を読み解く

5.7.6 磐座と注連縄の関係

5.7.7 亀の甲羅とは何か

5.7.8 習合とは何か

5.8 カタカナとひらかなの関係

Intermezzo 2：海風之大刀（アマナギ・ノ・タチ）は一体どんな姿をしているのか

5.9 日本位相習合史

5.10 何故国家は単数または複数の神とともに生まれるのか

5.11 かごめかごめの歌は一体何を歌っているのか

5.12 縄文土偶とは一体何か

5.13 習合といふ漢意をやまとことばで何といふのか

5.13.1 位相史のための紀元の分類

5.13.2 淤能碁呂島とは何か

5.15 縄文土器とは何か

5.16 大祓へを読み解く

5.16.1 何故私たちは御祓を必要とするのか

5.16.2 大祓へに唱えられる「聞こし召す」とは何か

5.16.3 「聞こし召す」前に「しろし召す」がある

(1) 第一段：高天原八百万神大祓ひ会議

(2) 第二段：大倭日高見国内の天津罪と国津罪の分類と大祓

(3) 第三段：大倭日高見国は大祓の結果どうなったか

5.16.4 八の音義は何を意味するか

Intermezzo 3 伊勢神宮とは何か

青字は既論の章、赤字は今回論ずる章、黒字はこれから論じる章

Intermezzo 3-1 伊勢神宮をやまと言葉で読む

5.16.4-1 八の音義は何を意味するか2

5.16.5 誰が「しろし召す」誰が「聞こし召す」のか

5.17 いほりとは何か

5.18 「蟲めづる姫君」はカタカナとひらかなを如何に使ひ分けてみるか

5.19 クラとは何か

5.22 「日本列島位相史」の最新版を

5.23 神武天皇のやまとことばの意味は何か

5.24 世界史の中の神武天皇

5.25 何故私たちは神前で二礼・二拍手・一礼をするのか？

5.27 カミとは何か2：何故カミはカミと呼ばれるのか？

5.28 鹿島神宮とは何か

5.29 神道と宗教と哲学の関係は如何なるものか

5.30 鹿島神宮とは何か2：鹿島神宮の位置と東西南北の鳥居の関係について

5.31 高天原とは何か

5.32 経津主大神とは何か

5.33 「天津国津・東西の神宮とカミ・ヌシの関係」表

5.34 神宮をやまとことばで読み解く

5.35 鹿嶋灘を前にしてある東の一之鳥居の立つ明石が浜に南太平洋から一族・部族を率いて最初に上陸した、その意義では(in this sense)本当のハツクニ・シラス・スメラ・ミコトの本名はなんといふのか

5.36 大祓への第一段落第一行には何が書いてあるのか

5.37 アメの岩屋戸はどこにあるのか

5.38 天照大御神が凹に「さし籠もりましき」とある意味

5.39 アメの安の河と安の河原はどこにあるのか

5.40 アメの安の河原に集ふた神々は何か、どんな神か、そして何故そんなことをするのか

5.41 鹿島神宮を初めてお参りした時に八咫鳥の現れた話

5.42 高天原の生活は如何なるものか

5.43 日高見国と日向国の関係：三浦一族の活動範囲

5.44 日高見国と播磨国の関係：ダイダラボッチ

5.45 日本とは何か

5.3.3 「天津国津・東西の神宮とカミ・ヌシの関係」表

ここまで考察を進めて来て知つたところを、この章の題の元に一覧性のある表にまとめましたので、掲げます。これでこれまでの知識の整理を掲題の元にして下さい。

2022/04/29						
eiyu iwata						
天津国津・東西の神宮とカミ・ヌシの関係						
	カミとミコトの関係	神宮 (カミのミ・ヤ)	東 (鹿島神宮)	西 1 (春日大社)	西 2 (伊勢神宮)	備考
天津の世界 (天津国)	カミの世界 古事記の世界 時間の存在しない世界 形而上学の世界	カミの名 (場所の名はカミの名前である)	高天原	ヤマ・ト (大和)	高天原'	東(高天原)と西2(高天原)は二重写しの冗長性'(redundant)の関係
		一般名詞 (一般名称)	フツ・ヌシのカミ	三輪の大物・ヌシのカミ		ヌシは土着のカミ。海の民が至る前に最初から其処に住んであるカミがヌシのカミである。
国津の世界 (国津国)	ミコトとの世界 日本書紀の世界 歴史の世界 時間の存在する世界	一般名詞 (一般名称) 固有名詞	ミナ・ト (海・門) 鹿嶋港	ヤマ・ト (山・門) 奈良		

5.3.4 神宮をやまとことばで読み解く

神宮をジングウと読むのは漢意での読みですから、これをカミのミヤとよんで、その意味を尋ねてみませう。さうすると何が眼の前に見えるものか。同じことを伊勢神宮の構造を明らかにした章でもしたかも知れませんが、再度鹿嶋のカミのミヤで探求してみます。

鹿嶋は其の意味を内部から外部に其の意味を展開すると、神の島といふ意味なのでした。そのカミのシマの [カミのミヤ] といふ名前なわけですから、神の島の中心の《ヤ》といふ意味になりませう。ここで何と何が交差してゐるのかは、既に考察した通りで、東西軸と南北軸が、それぞれ二つの鳥居を接続した軸の交差による交差点に、カミのシマの [カミのミヤ] が存在してゐるのでした。此处で存在といふ言葉を使ふことは問題ありません。この言葉の意義と意味も、高天の原及び高天が原との関係で、十分解き明かしたのではないかと思ひますから。

もし西欧哲学の視点で古事記を読み最初のアメ・ツチの垂直軸の両端点の限らない此の時間のない空間に現れる神々の其の高天の原の三階層がそのまま西欧哲学用語でいふ存在なのであり、これは存在の三階層であるといふことなのです。もし逆に私たち日本人の視点から西欧哲学の世界を眺めて存在といふ言葉が使はれてゐる場合には。その存在を意味する言葉を三階層に分類してみると、日本語で考へても、正確な言葉の意味を得ることができます。

アングロサクソン語族の文法構造を、私たち日本語の文法構造に変換するための連続的な変形はまた別のところでお目にかけます。コーヒーカップとドーナツは実は位相幾何学的には同じだといふことの変形による証明を文字と記号でやろうといふのです（コーヒーカップとドーナツの等価性を保持したままを変形の動画：

<https://ja.wikipedia.org/wiki/位相幾何学>)

5.34 鹿嶋灘を前にしてある東の一之鳥居の立つ明石が浜に南太平洋から一族・部族を率いて最初に上陸した、その意義では(in this sense)本当のハツクニ・シラス・スメラ・ミコトの本名はなんといふのか

鹿嶋の浜の、今明石の浜と呼ばれてゐる浜辺から文字通りのはつくにしらす・すめら・ミコトが上陸したのだとすれば、このスメラ・ミコトが最初の鹿嶋の此の国のスメラ・ミコトであつたと考へることができる。このヒトであり且つミコトであり且つカミである大神の本名を尋ねてみませう。



鹿嶋神宮の神様、武甕槌大神（たけみかづちのおおかみ）がこの明石の浜から上陸したという説話がある。

「東の一之鳥居は鹿嶋神宮の神様、武甕槌大神（たけみかづちのおおかみ）が上陸した場所で、いわゆる日本のレイラインはここから始まって、皇居、明治神宮、東京タワー、伊勢神宮、高千穂が一直線、という話がある。日出づる国、日本の最初

に日が昇る場所というわけだ。水上に立つ西の一之鳥居はとても大きくて立派で、それに比べると東の一之鳥居は拍子抜けするくらいに質素で地味である。」（ウェブサイト「MARBLE B&B is Bed and Breakfast in Kashima Ibaraki, JAPAN」：<https://marble66.com/torii/>）

この宿屋の経営者のいふ「東の一之鳥居は鹿島神宮の神様、武甕槌大神（たけみかづちのおおかみ）が上陸した場所」だといふ事実は、私は一次資料でまだ確認をしていません。鹿嶋市の中央図書館へ行つて、郷土史家などの編んだ資料を読むべきですが、私は市民ではないので住民票を移して資料で事実を確認するまでの間は、この経営者の言葉を事実と措定して推論を続けます。この経営者はどうも鹿嶋の地に憧れて住み着き、今にいふペンションといふ宿泊施設の経営をしてゐる方で茨城県内の史跡・遺跡に詳しい様子です。

さて、「東の一之鳥居は鹿島神宮の神様、武甕槌大神（たけみかづちのおおかみ）が上陸した場所」だと措定すると、思考の順路は此れまでの知見を元に、次のやうになります。

（１）東の一之鳥居の向かうの鹿嶋灘からはるか南の彼方までが、高天の原である。対して、明石の浜に立つて、東の一之鳥居の内側のこちら側が高天が原である。とすれば、

（２）文字通りのハツ国シラス・スメラミコトの上陸したのは、この東の一之鳥居の場所であり、ここが明石の浜と呼ばれてゐる場所である。

（３）この場合、上陸の時系列的な事実を想像してみると、次の二つがある。

①上陸した後で、鳥居を立てた。

②上陸する前に、鳥居を立てた。

①の場合には、一種の上陸記念の建造物としてといふことになりますが、私は②の場合をとりたい。この場合だと、上陸に際して何か柱のやうなもの二本を、即ち《ト》（門）を立てて、お祓ひをしてから、その柱の《マ》（間）を通りぬけて地（つち）を踏んだ。といふことになります。

この２本の柱と今仮に呼んだものは、別に立派な今のやうな鳥居の柱である必要はない。おシルシで良いのですから、それこそ神道の祭壇に二つ建てる榊（さかき）を今におもへば、一緒に船で運んで来た生命力旺盛な竹の竿を二本立てたとしても良いのです。竹・ミカ・ツチのカミの由来です。もしこのやうに解釈するならば。

この竹を猛にも武にもかけることは、私たちの漢字をズラすといふ御祓ひの精神からいつて普通であつて、少しもおかしなことではない。むしろ漢字の表記が一意的である必要もないし、さうであつてはならないのです。私たちの日本語は、文字と表記の観点から見ても、多義的であるべきであり、さうであつて一向に構はない。さて、さうだとして、

問：文字通りの最初の、上陸したハツ国シラス・スメラミコトの御名は一体なんといふのであろうか？

といふ問いに答へてみませう。

(1) まづ此のスメラミコトの建てた国は、カシマとカトリの国である。今の鹿嶋と香取の地です。これがハツクニである。さうして、

(2) 東の一之鳥居の向かうとこちらとで、高天の原と天が原に分かれるのですから、武甕槌大神（たけみかづちのおおかみ）といふ名前をしたヒトがハツ国シラス・スメラミコトであるといふ同定・比定をすることは性急にせずとも、この鳥居の向かうが高天の原であるならば、そのカミの呼び出しの音は、タカーなのであれば、このカミの名は、

タカ・カ御（ミ）〔高天の原の神といふ意味〕になります。

つまり、高天の原のタカーの音が、高天が原ではタケーに変音して、それぞれの原のノとガの使ひ分けに対応してゐると考へるのです。使ひ分けがさうできるといふことは、日本語は五十音表にある通りの一音一義ですから、タカとタケにも音のズレと共に意味のズレもあるでせう。

武甕槌大神（たけ・ミカ・づちのおおかみ）のツチとは、アメ・ツチの地（つち）と解します。とすれば、ハツ国シラス・スメラミコトの高天の原での名前は、

タカ・カミ・アメのカミ

となります。大祓ひをした後では、

タカ・カミ・アメのオホカミ

となります。

タカ・カミ [アメのオホカミ]、

といふ意味です。

アメは既に見てきた通りで、夜の大海原の景色に月の皓々と照る天之御中主の世界ですから、このスメラミコトはやはり、

タカ・カミ [アメのオホカミ]、即ち、

高天の原の神である [夜の大海原の景色に月の皓々と照る天之御中主の世界の国家格の神即ち大神]

といふ意味になることが判ります。

ここで、あなたは何故大嘗祭が海亀の産卵する夜にスメラミコトが寝《トコ》に入つて一人になるのか、その時にやつて来る高天の原のカミは何かをおもつてご覧なさい。この順序で考へますと、深夜やつて来るカミの名はやはりアメの御中主の神以外には、高天の原第一層にはゐましまさぬ。アメの御中主の神は、夜の海と空のヌシである。

さて、さうであれば、東の一之鳥居の《ト》を潜つてこちら側に入つて来た此の大神は、大祓ひをされたあとで、そのまま、

タケ・ミカ・地（つち）の大神

とよばれることになります。

タカ・カミ [アメのオホカミ] は数々の大嘗祭を経て一直線に今上陛下に至つてゐることが解ります。高天原の言語規則の此の単純さ、明解さを褒め称へよ。

武甕槌大神（たけ・ミカ・づちのおおかみ）のミカに甕の漢字を、ミカツチの文字のツチに槌の漢字を当てた心を尋ねれば、甕とは既に今云ふ縄文土器のあつたことを、槌とは槌音高く家々を立て国を建てることを意味してゐるでせうから、やはり此の大神、即ち鹿嶋神宮の主祭神の大神が日本列島に上陸したハツ国シラス・スメラミコトであると、私は推論し、確信するのです。

漢字表記のことはズラすことによる暗号化・encodeでありますから、このズラしを元にズラして私たちの太古・古代のやまと心を尋ねる此の復号化・decodeの方法

は、このやうな解説を丹念に積み重ねることではないでせうか。これもまた、暗号との関係、ズラすといふこと即ち御祓との関係、またコトの葉・端との関係での、片葉・片葉といふことの意味です。私たちの日本語は常に半分だけ表し、残り半分を隠す、または沈黙に置く。さうしていつも、それ故に、日本語による表現は情報量が他の言語よりも二倍になつてゐる。行間を読み、余白を読み、といふことです。私たちの文化は《マ》を大切にする文化だといふことは夙に知られてゐることです。

かうして永い間、日本の国と日本人とが、日本人自身にとって神秘的な謎であつたといふ訳です。やはり、私たちは本居宣長さんと其のお弟子さんたちの偉業に回帰して歴史の文字を紐解くべきではないのでせうか。外国の言語学の理論は日本語の役には全く立ちません。逆方向に見て、日本人が外国語を理解するときの役にも立たないのです。何故ならば、私たちは日本語といふ冗長性を贅沢にもつた、二重写しの日本語でものを考へ、カム交へ、または神迎へ、してゐるからです。私たちの日本語は、アングロサクソン語族の民族が一行で表した文字列にある情報量のいつも二倍の情報量を、同じ意味を表す一行に含んでゐます。このやうな冗長性豊かな鏡像言語、絶えずバックアップし続ける言語（といふ方が現代のパーソナル・コンピュータの時代には通じ易いかも知れません）が南太平洋の島々のどこかにあれば、今もある筈ですが、そこに住むその人たちが、私たちの遙かに遠い、私たちの最古の故郷の遠津親の地、海洋民族日本人の父祖の地です。残念ながら、ネットで検索しても総合的な太平洋諸島の民族の言語学といふものが日本にはありません。東京外国語大学のある先生が二つか三つの太平洋諸島の語学の講座を一つにしてもつてゐるだけが、学术界の現況のやうです。

これらの諸島の語学の文法書さへあれば、私は日本語と日本人の祖先の特定を言語の方面からはつきりさせることができます。

5.36 大祓への第一段落第一行には何が書いてあるのか

(つづく)

編集後記

- 巻頭詩（41）：孤独より 其の十一：安部公房のこの詩篇の最後の連であり最後の詩です。
- コーボー・ベーシックス **kobo basics**（2）：サーカス：これが安部公房文学の原初の認識であると私は断言します。まあ、お楽しみください。あなたにだってある筈なのだ。でも、人はいつも忘れるのです。しかし天才安部公房は全てを記憶し変形する。
- 『都市への回路』論（11）：④現代小説の陥穽：作者・読者論：これで、安部公房の作者・読者論は一区切りついてのではないかとおもつてゐます。
- SFで思考するための本棚（5）：アリスの言語学：なんとかアリスと言語学を結びましたが、楽しい執筆時間でした。
- サンチョ・パンサを求めて（20）：翻訳とは何か：これも私の経験でしたが、これを今年月が経つて整理すると御祓のことが表立つとは。縄文紀元論のおかげです。
- 私の本棚（42）：エフライム・キション：まさか全部訳すとは思っても見ないことでした。いい寸劇です。安部公房の世界に通じてゐる。風刺と逆説と笑ひと黒いユーモアと。
- ネット・モナド論（30）：通貨グレート・リセット：これもお読みいただいて現下の国際情勢理解の助けとして下さると嬉しい。

差出人：

安部公房の広場

〒182-0003東京都調布市若葉町
「閉ざされた無限」

- カフカの箴言（2）：子供の頃周りの大人に短腹（たんぱら）を起こすものぢやないと言はれたことを思ひ出します。短腹なんていふ日本語は生きて今もゐるのだらうか。それとも田舎に生きてゐる古い言葉であるのかも知れません。
- 高天原便り（2）：最後は私のハラで締めました。
- 縄文紀元論：Topologyで日本人を読み解く（34）：5.33 神宮をやまところばで読み解く：まさか、海の向かうの高天の原のすめらみことの初源の名前を知るに至るとは。感慨無量です。

安部公房の広場

連絡先：civa.iwata@gmail.com



【もぐら通信の収蔵機関】

国立国会図書館
「何處にも無い図書館」

【もぐら通信の編集方針】

1. もぐら通信は、安部公房ファンの参集と交歓の場を提供し、その手助けや下働きをすることを通して、そこに喜びを見出すものです。
2. もぐら通信は、安部公房という人間とその思想及びその作品の意義と価値を広く知ってもらうように努め、その共有を喜びとするものです。
3. もぐら通信は、安部公房に関する新しい知見の発見に努め、それを広く紹介し、その共有を喜びとするものです。
4. 編集子自身が楽しんで、遊び心を以て、もぐら通信の編集及び発行を行うものです。